



# SRS-A1

日本語説明書



SRS-A1 26"



SRS-A1 22"



SRS-A1 Covert 16"



**DESERTTECH**  
TOMORROWS WEAPONS

# SRS-A1



YouTube



<https://www.youtube.com/channel/UCDj3d3fBr-t4rRY025VK8DsQ>

<https://www.facebook.com/silverbackairsoft>



<http://www.silverback-airsoft.com>

# 目次

安全上の注意.....	3
Desert Tech & SRSについて.....	4
内容品.....	5
各部の名称.....	5
組み込み方.....	6
ホップアップ.....	6
バレル.....	6
ボルト.....	7
バットプレート.....	7
レイル.....	7
調整方法.....	8
ホップアップ.....	8
トリガーボックス.....	9
チークパッド.....	9
バットプレート.....	9
操作方法.....	10
セフティ.....	10
マガジン.....	10
発射.....	11
モノポッド.....	12
メンテナンス.....	12
オプションアクセサリー.....	13
分解図・パーツリスト.....	14
パーツリスト.....	14
シャーシ.....	15
ストック.....	15
ボルト.....	16
バレル.....	16
モノポッド.....	17
マガジン.....	17
アフターサービスについて.....	18
製品概要.....	18
材質.....	18
サイズ・重量.....	18

## 安全上の注意

ご使用前に最後まで必ずお読みください

- \*必ず目の保護具を装着する
- \*人、動物、壊れやすいものを狙わない
- \*本体は常に安全な状態にしておく
- \*人や車が通る場所では発射しない
- \*常に銃口の向きに注意する
- \*絶対に銃口をのぞかない
- \*発射の時以外はトリガーに触らない
- \*可動部に手や顔を近付けない
- \*無理な姿勢で発射しない
- \*お子様の手の届かないところに保管してください
- \*むやみな分解、改造を絶対にしないでください

誤った使用方法や取扱い、改造・分解によって発生した事件、事故、ケガ、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。



# DESERT TECH®

## TOMORROWS WEAPONS

Desert Tech (正式名称:Desert Tactical Arms)は、将来起こりうる戦地を想定して、2007年に設立されました。我々のライフルは、あらゆる環境において、より精密に、より小さく、より互換性を重視して製作されています。

我々の開発部門は、革新的な機械工学と米国人の創造性を融合させ、最新鋭の工作機械と卓越したエンジニアリングによって、これまでにないまったく新しい銃器を創りだすことを使命としています。我々Desert Techの各製品は、人間工学の点からも、また弾道学の点においても、他のライフルを凌駕するほどに優れています。

Desert Techはまた、質の高い弾薬を用意するとともに、自社で用意している25000エーカーにも及ぶ自然地形を利用したトレーニングフィールドでの世界最高基準の訓練も提供しています。これは、Desert Techの各ライフル、SRS、Covert、HTI、MDRを使用する最前線の兵士や、狩猟家、そして競技射撃者にとってすばらしいカスタマーサービスです。

我々はすべての点において、優れた能力を持つ射撃手が使用することを想定した、稀有で妥協のない銃器を製作し続けています。Desert Techでは、これまでにないまったく新しい銃器を創り、それが新しい世界への一歩になります。

Stealth Recon Scout A1 (SRS-A1)は、世界で最も多彩なスナイパーライフルシステムです。

SAR-A1は通常のスナイパーライフルより全長が短く、DTM弾で1/2MOAもしくはそれ以上の集弾性を維持し、またさまざまな用途に応じて長さや弾薬を簡単に換えることができるのが特長です。50ヤードを射撃する法執行機関のスナイパーや1マイル以上の射撃を必要とするミリタリースナイパーでも、M16シリーズには無比の柔軟性を持っています。

## 集弾性

SSRSは以下のように核となるパーツの精度が高いため、どのサイズの弾薬でも最高の集弾性を誇っています。

- 1、高精度のフリーフロートバレル、チャンバー、バレルクラウン
- 2、高精度マッチトリガー
- 3、安定したバレルマウントシステム

## 素早く変更可能な多様な弾薬サイズ

SRSは使用する弾薬のサイズを容易に変更することが可能です。

.308 Winchester, .260 Remington, 6.5×47 Lapua, 7mm Winchester Short Mag, .300 Winchester Magun, .338 Norma Magnum, .338 Lapua Magnum 弾薬の変更は簡単で1分もかかりません。

利点：

- 1、ライフルの長さ、弾力、発射距離の変更
- 2、METT-Tに応じて様々な弾薬が発射可能
- 3、強力な弾薬で訓練が可能
- 4、訓練費用の削減
- 5、訓練の効率化

## コンパクト性

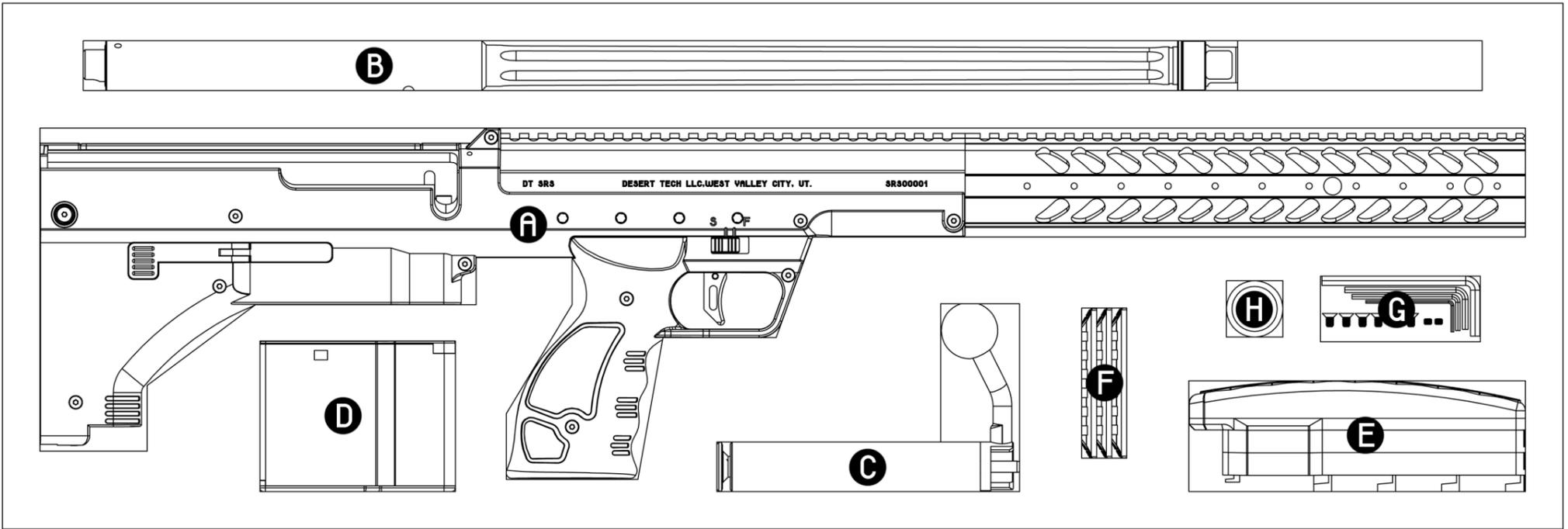
SRSは世界で最も小さいスナイパーライフルです。伸縮するボルトとブルパップシステムによってその全長は、通常のMauserスタイルのスナイパーライフルより短くなっています。コンパクトデザインは、重量と重心を後ろに持つことでバランスのとれた全長の短いスナイパーライフルを生み出すことができます。

## 耐久性

SRSは厳しい自然環境及び強引な使用方法を想定して製作されています。その材料は、航空機にも使用されているアルミ(ANSI 7075-T6)や超硬スチールが使われており、また広く知られているコーティング方法を使用して表面処理を施しています。レシーバーを1ピースで製作することで、それ全体をマウントシャーシのように使用することで、ストックとレシーバーをつなげるパーツを排除することができました。人間工学に基づいたストックパネルは、直接レシーバーに取り付けることが可能です。

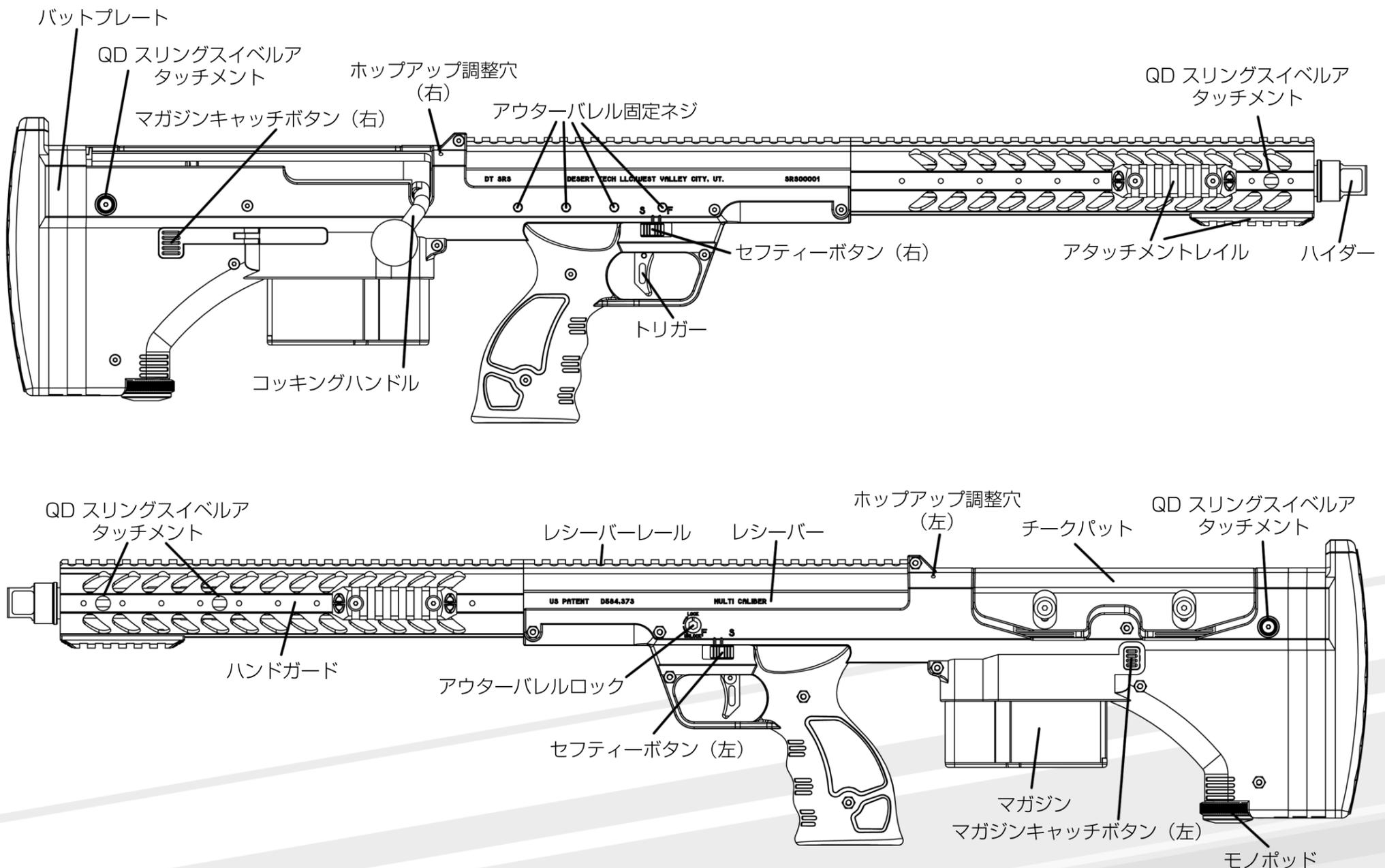
SRSはどのような自然環境においても、零度以下の極寒地、砂嵐の舞う酷暑地そして高温多湿なジャングル地帯でも、正確な集弾性と高い信頼度を維持することができます。

# 内容物



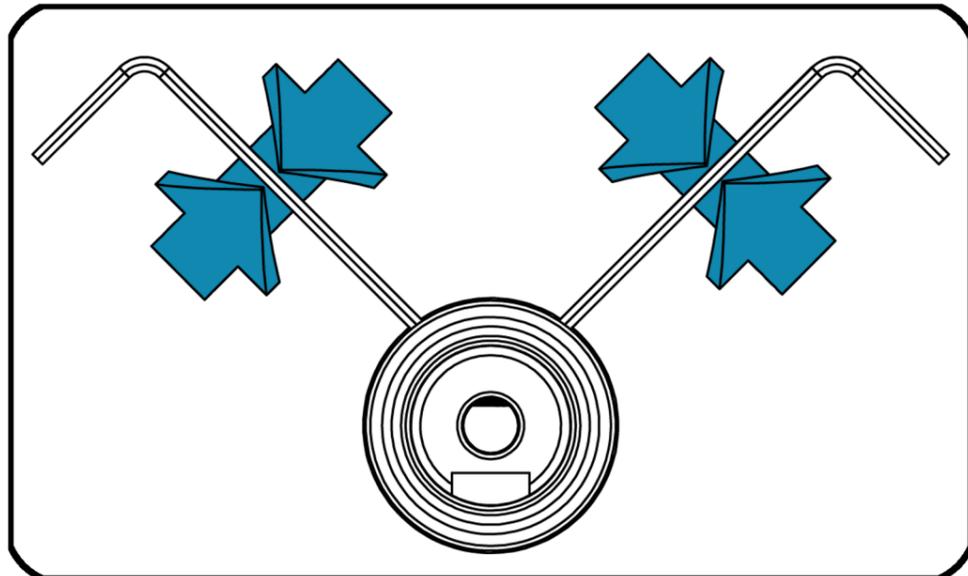
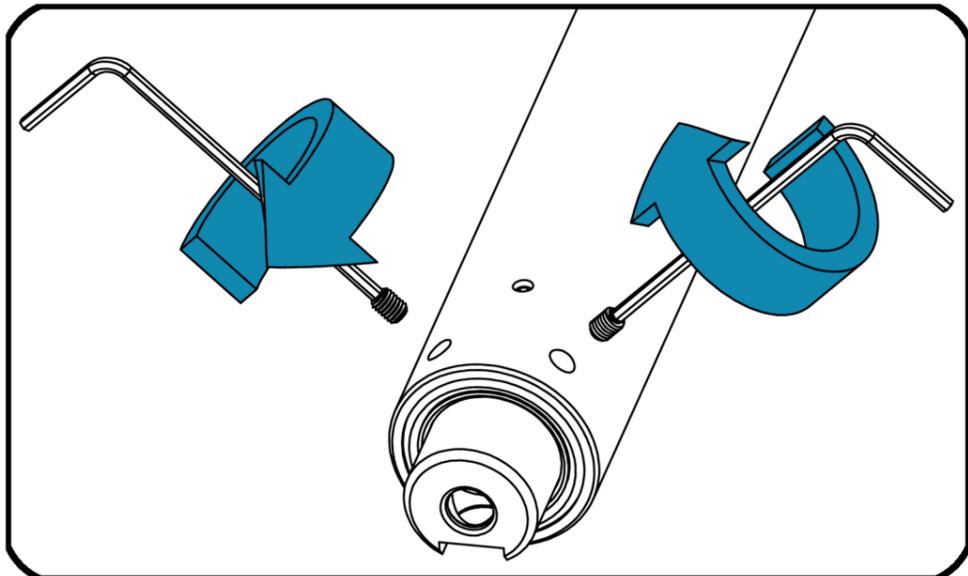
- A** 本体 **B** バレル **C** ボルト **D** マガジン **E** バットプレート **F** レイル **G** 工具及びネジ **H** 潤滑剤

# 各部名称



# 本体の組み立て

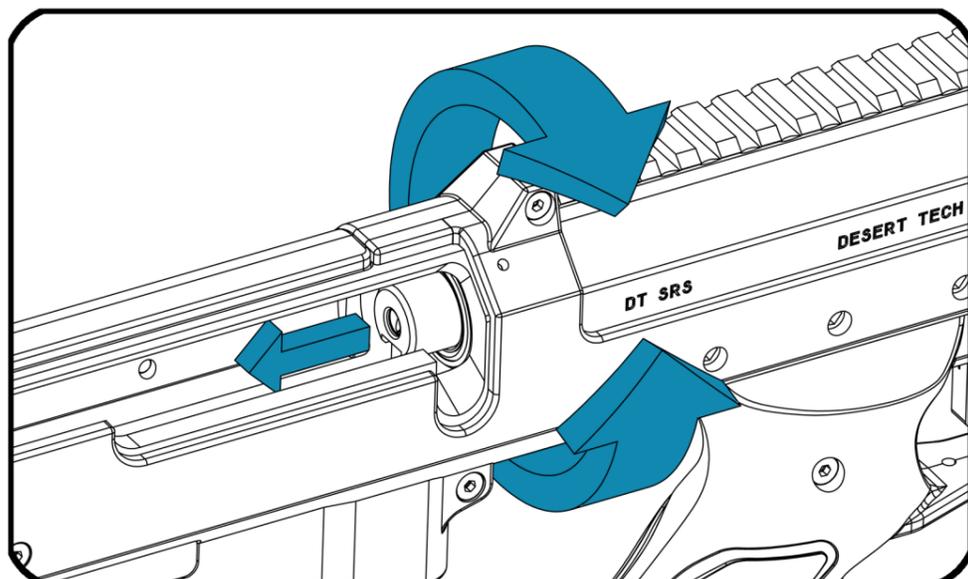
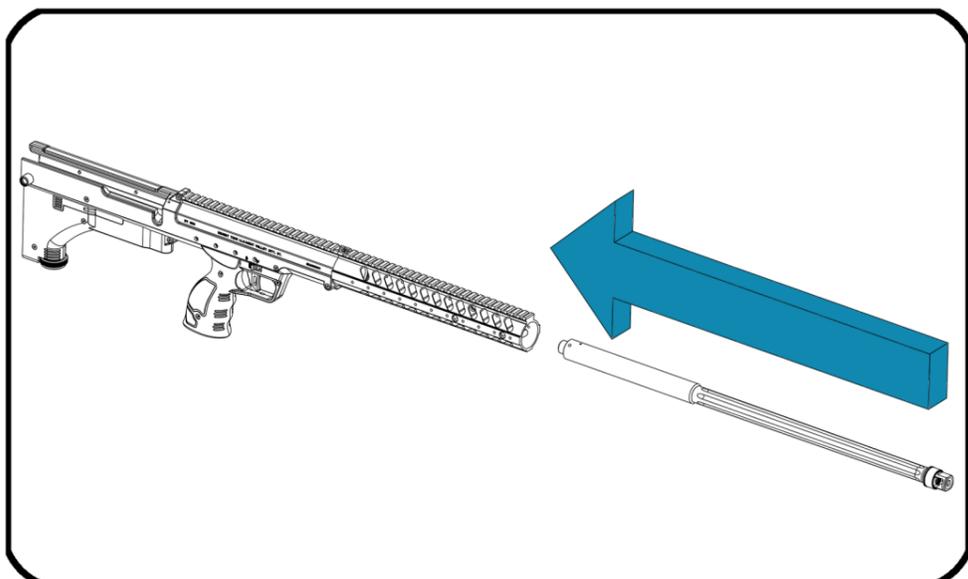
## ホップアップ



- 1 付属しているネジ(M3×4)をバレル基部にある左右の穴に、1つずつ入れてください。  
(メーカー出荷段階では、このネジは組み込まれておりません)

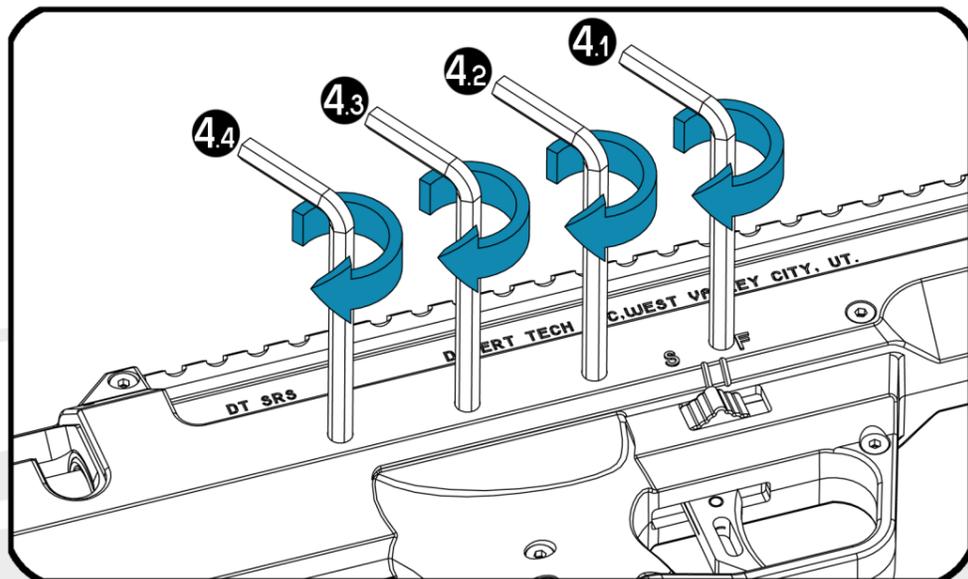
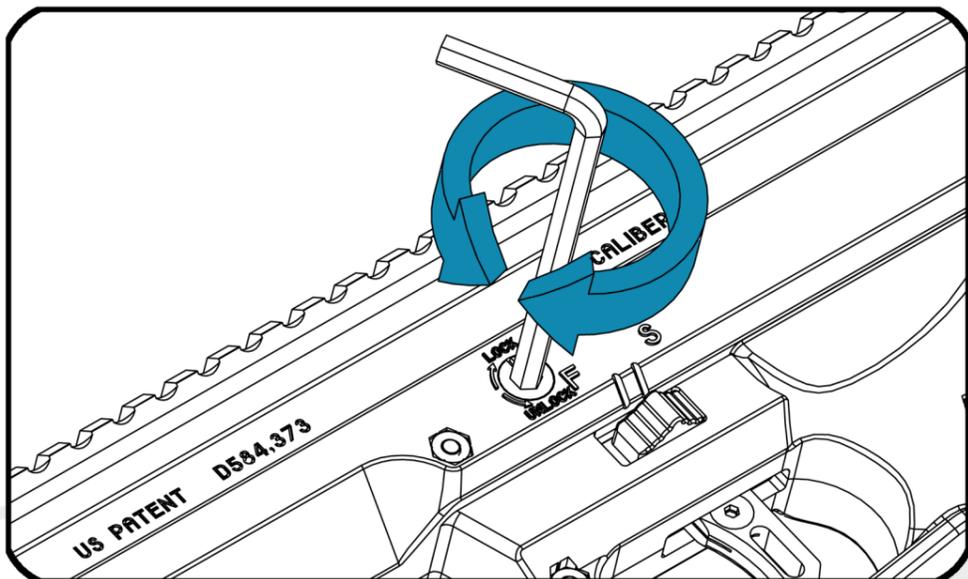
- 2 図のように、ホップアップパッキンがまっすぐ平らになるように調整してください。
- 4 ホップアップシステムの構造上、ホップを開放状態(ノンホップ)ではBB弾を保持出来ません。この状態で、給弾するとBB弾はインナーバレル内を転がって銃口から出てしまいます。またホップアップが強すぎると、装弾及び発射不良を起こす可能性があります。必ず、適正なホップを掛けた状態で射撃を行ってください。

## バレル



- 1 本体左側のバレルロックが「UNLOCK」の位置になっていることを確認してください。ボルトが外されているか、もしくは後方の位置にあることを確認してください。そして、バレルをゆっくりハンドガード内部に当たらないように入れてください。

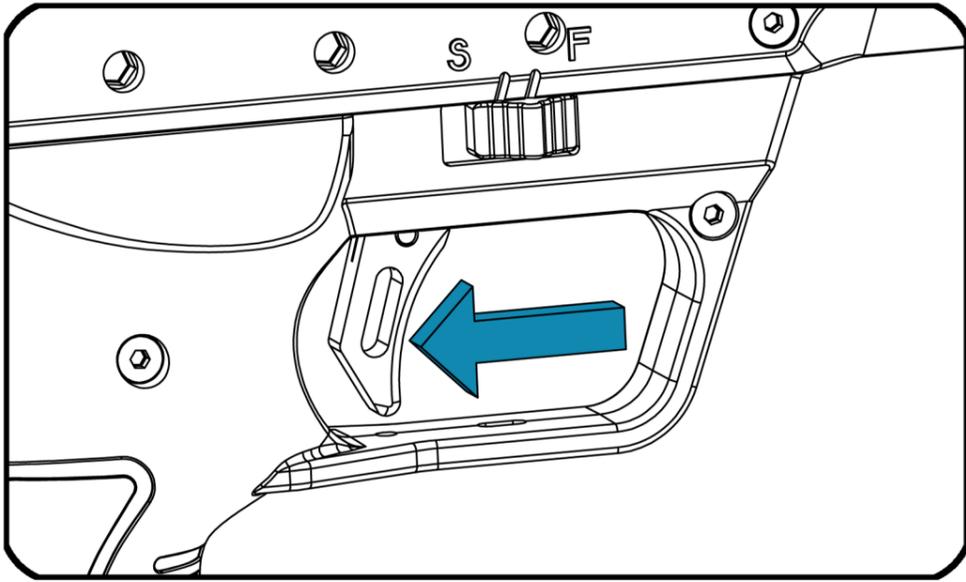
- 2 バレル基部のホップアップユニットに給弾口がはまるように合わせてください。
- 4 その際、バレルで力強く給弾口を当てないでください。給弾口が損傷し、装弾及び発射不良の原因になります。



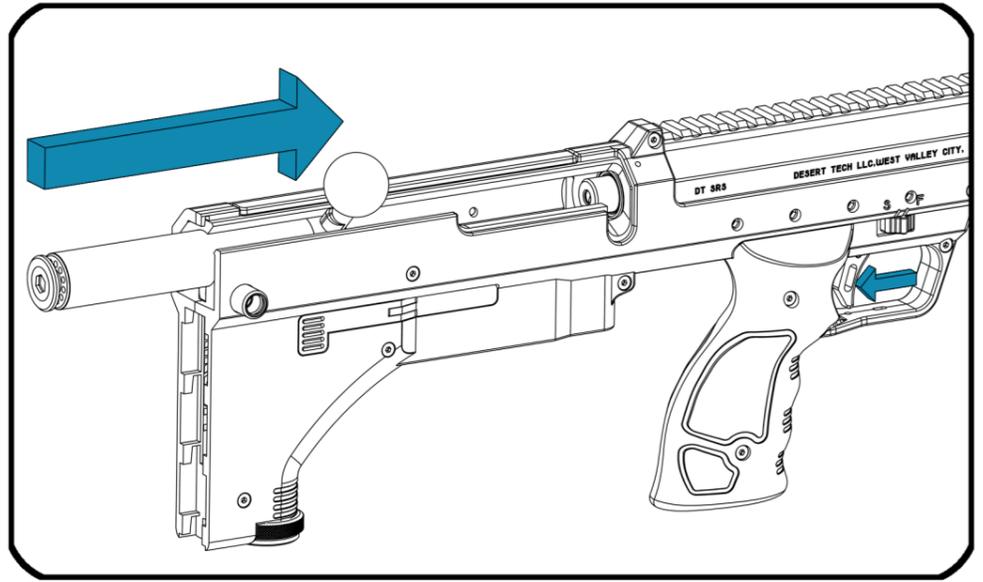
- 3 バレルロックを「LOCK」の位置にしてください。
- 4 バレルが規定の位置まで組み込まれていない場合、ロックがかりません

- 4 セフティの上にある4つのネジを銃口側(4.1)から順にしっかりと締めてください。

## ボルト



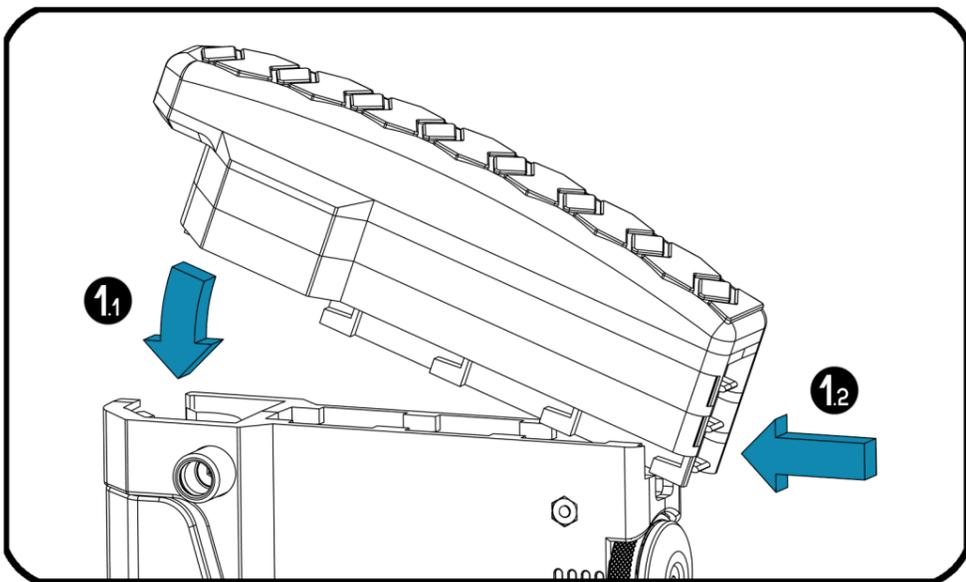
- 1 セフティが解除されていることを確認し(「F」の位置)、トリガーを引いてください。 safety is off before pulling the trigger.



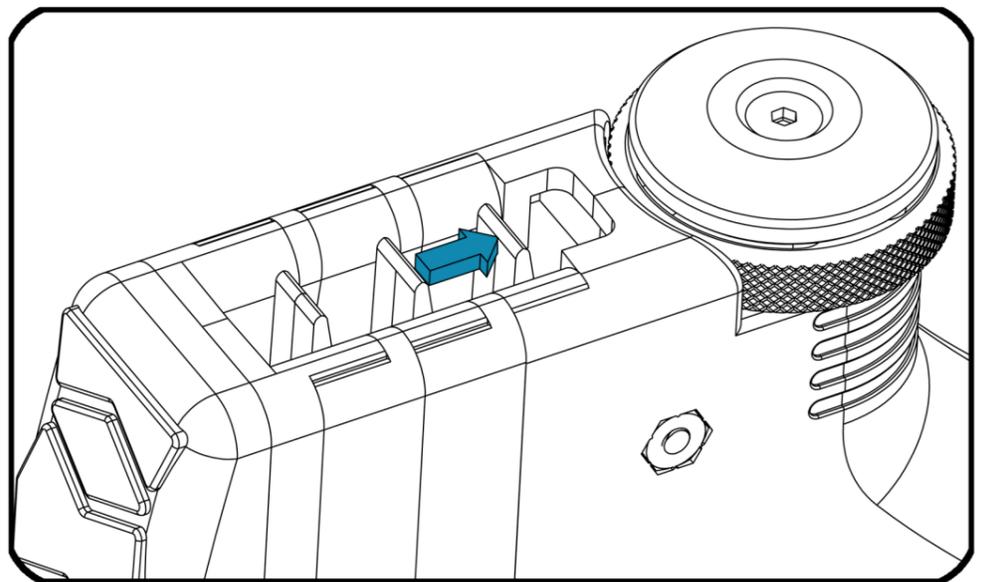
- 2 トリガーを引きながら、ボルトをレシーバー内に入れてください。  
the receiver.

⚠ ボルトを入れる前に、ボルトの外側に付属のグリースをしっかりと塗ってください。

## バットプレート

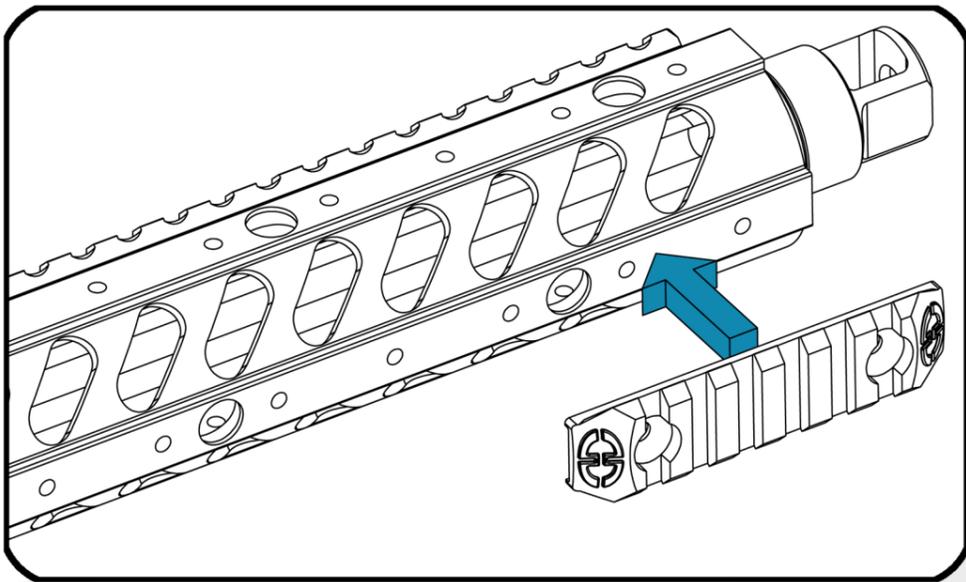


- 1 バットプレートを下から合わせ、上に押し上げてください。  
then slide it up.

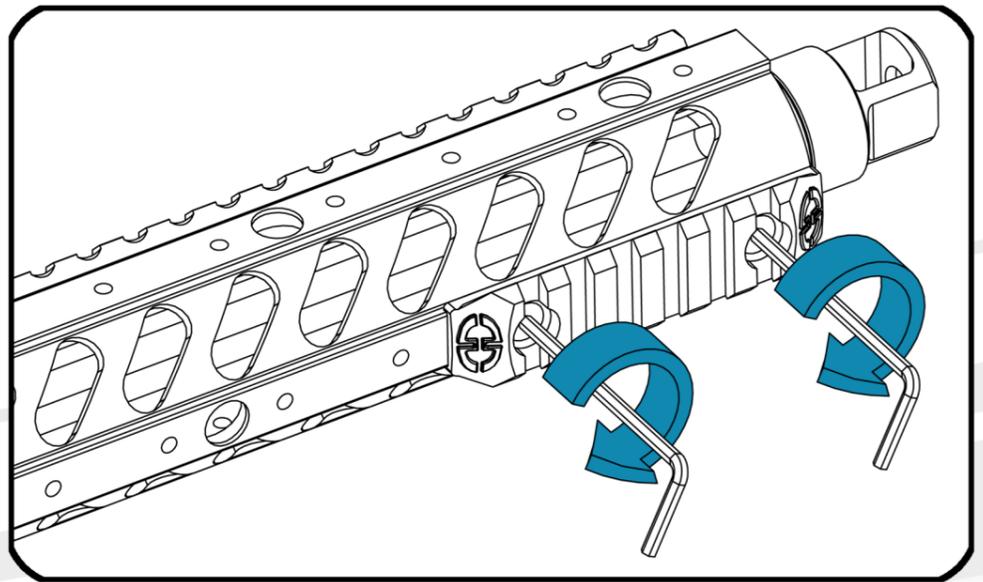


- 2 ロックがかかっていることを確認してください。

## レールピース



- 1 1 お好みの場所にレールを合わせてください。  
desired position



- 2 付属しているM4\*7のネジ2本で固定してください。  
from the screw set bag.

# セッティング

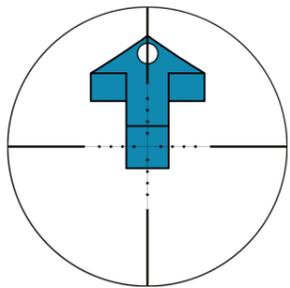
## ホップアップの調整



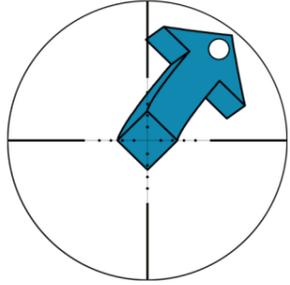
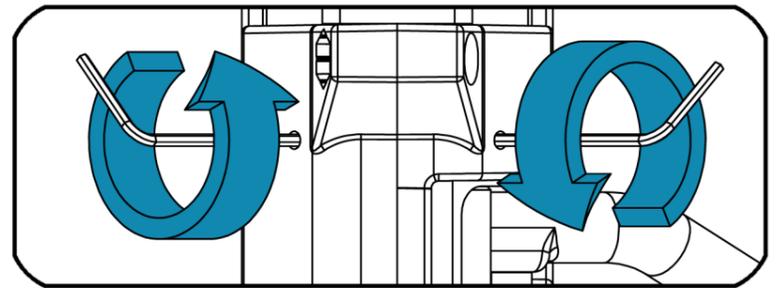
右

銃口

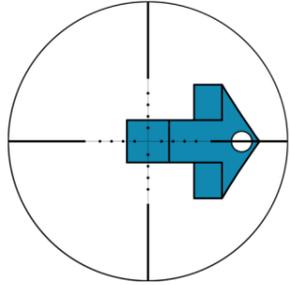
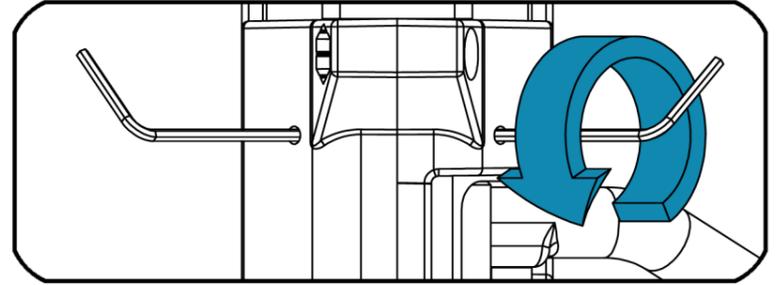
右



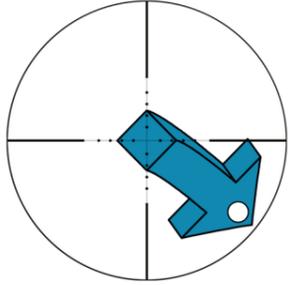
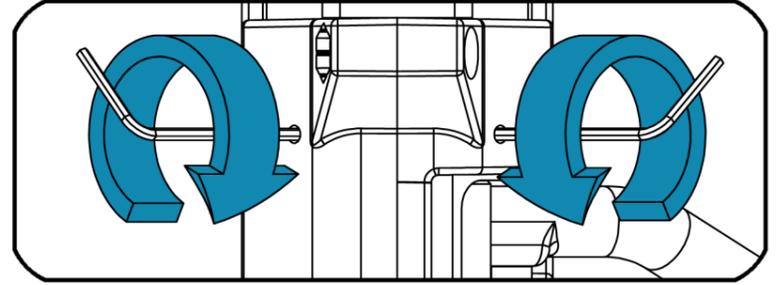
Case # 1 :  
ホップがかかりすぎて、まっすぐ飛んでいるがBB弾が目標の上側にあたる場合  
・左右両方のホップ調整ネジを同じ量、緩めてください。



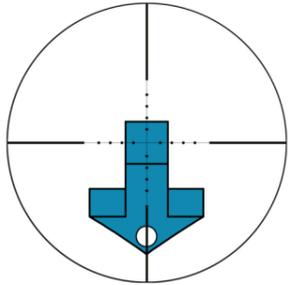
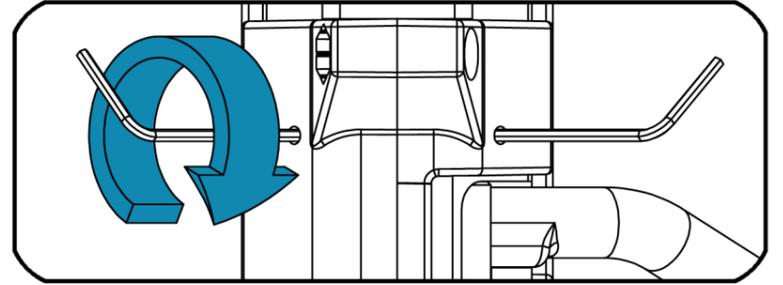
Case # 2 :  
ホップがかかりすぎて、BB弾が目標の右上へあたる場合  
・右のホップ調整ネジを緩めてください。



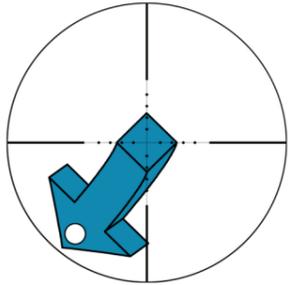
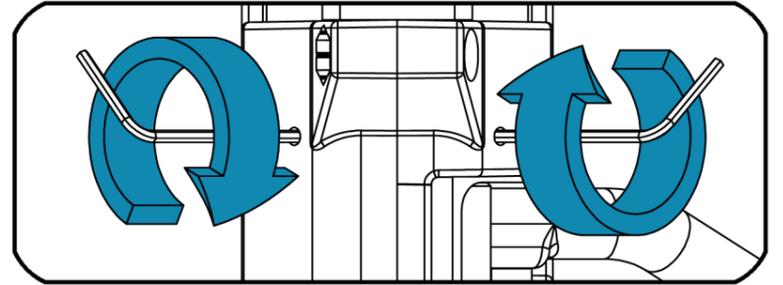
Case # 3 :  
ホップは丁度良いが、BB弾が目標の右側にあたる場合  
・右のホップ調整ネジを緩め、左側を締めてください。



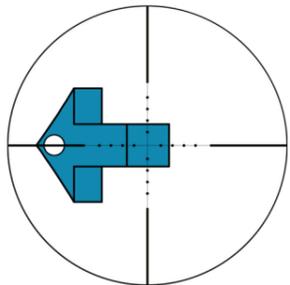
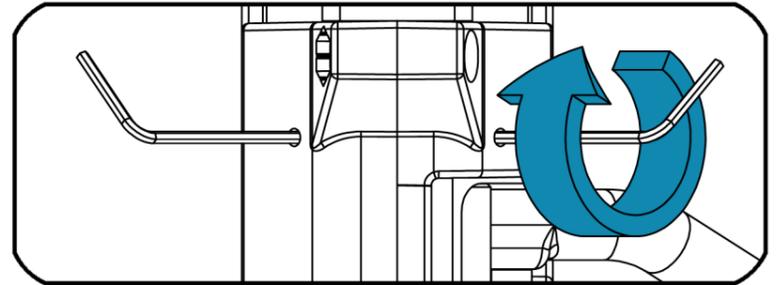
Case # 4 :  
ホップのかかりが弱く、BB弾が目標の右下にあたる場合  
・左のホップ調整ネジを締めてください。



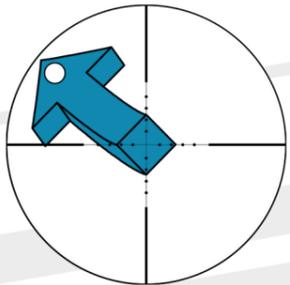
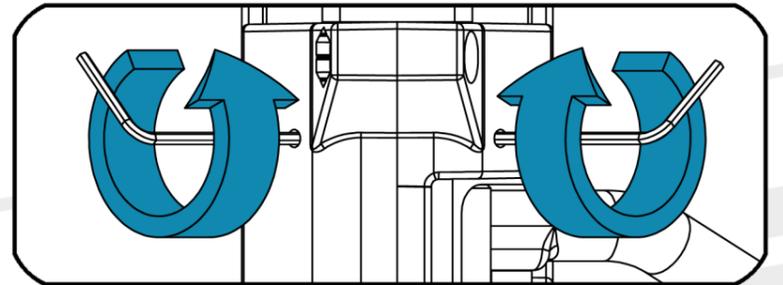
Case # 5 :  
ホップのかかりが弱く、まっすぐ飛んでいるがBB弾が目標の下側にあたる場合  
・左右両方のホップ調整ネジを同じ量、締めてください。



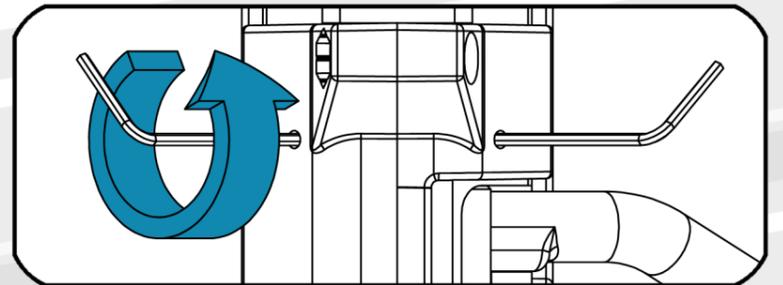
Case # 6 :  
ホップのかかりが弱く、BB弾が目標の左下側にあたる場合  
・右のホップ調整ネジを締めてください。



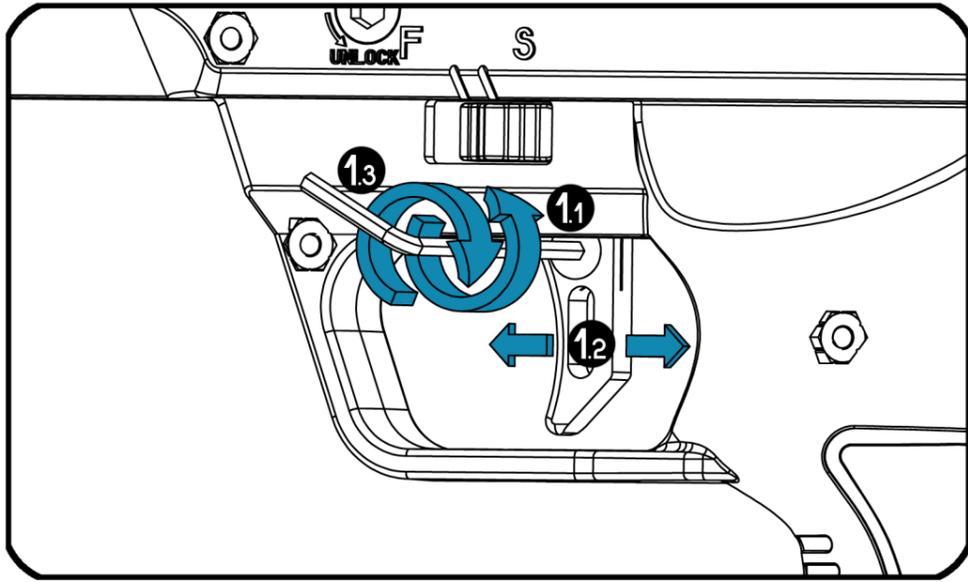
Case # 7 :  
ホップは丁度良いが、BB弾が目標の左側にあたる場合  
・右のホップ調整ネジを締め、左側を緩めてください。



Case # 8 :  
ホップがかかりすぎて、BB弾が目標の左上へあたる場合  
・左のホップ調整ネジを緩めてください。

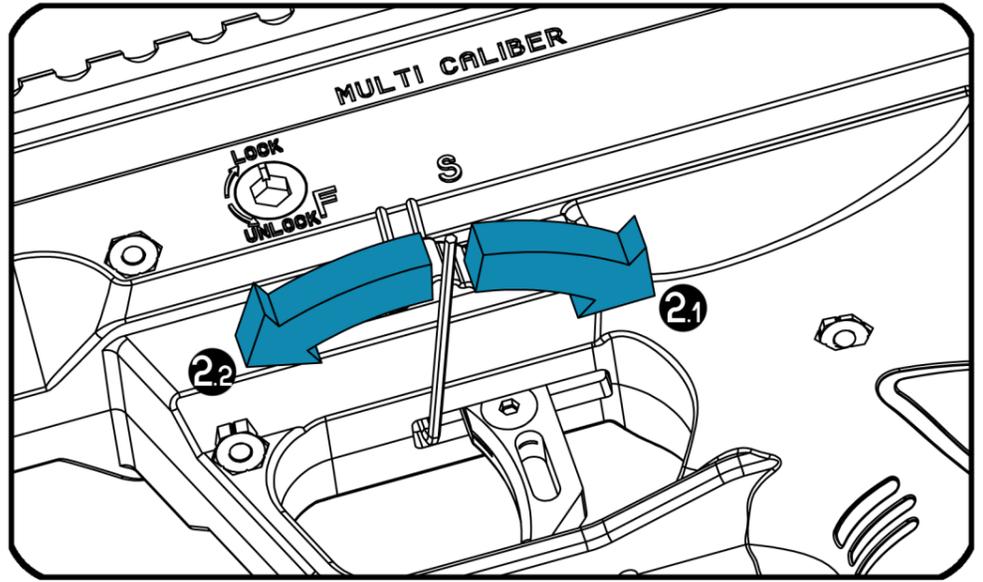


## トリガーの調整



### トリガー位置の調整

- ① トリガーのネジ(M3\*6)を緩めてください。
- ② トリガーが前後に動きますので、お好みの位置に合わせてください。
- ③ トリガーのネジ(M3\*6)を締めて固定してください。

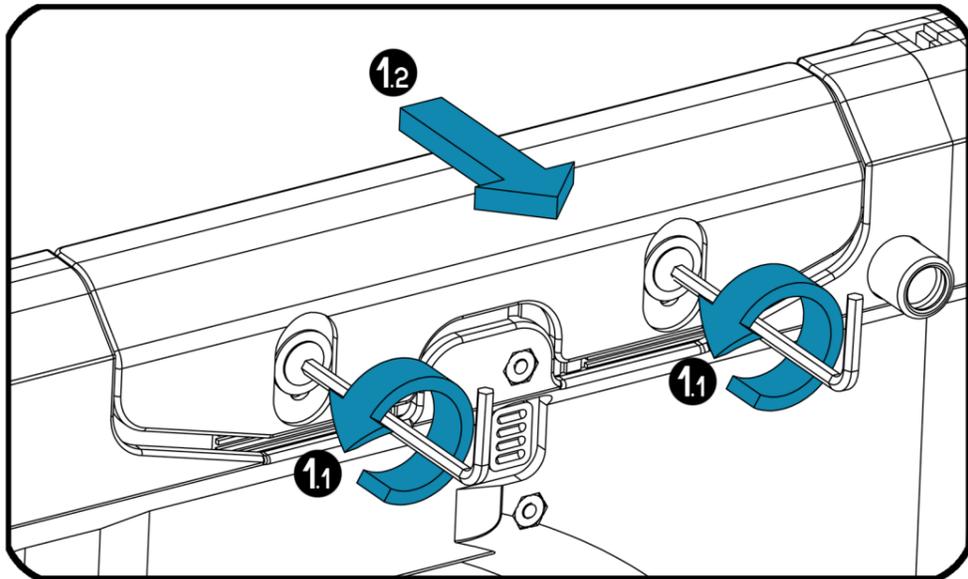


### トリガーの引きしろの調整

トリガー前にある内側のネジM3\*12を、

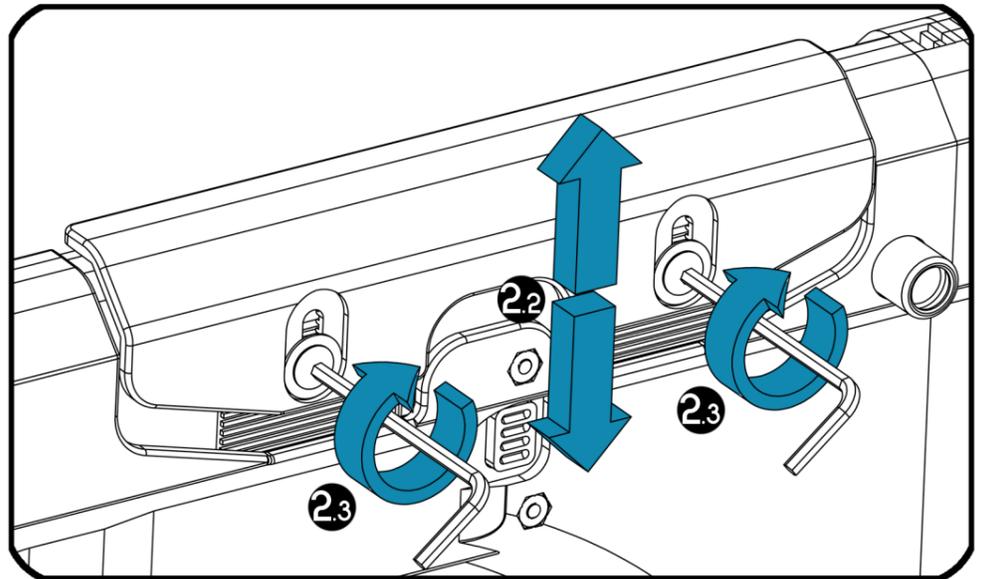
- ②① 締めることで、トリガーの引きしろを増やします。
- ②② 緩めることで、トリガーの引きしろを少なくします。

## チークパッドの調整



### 左側への調整

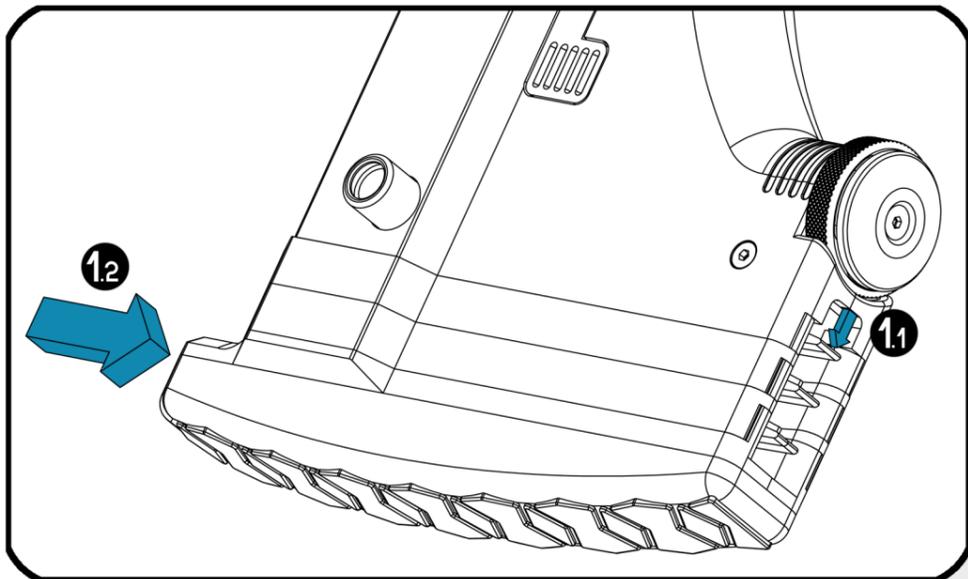
- ① 2本のネジM5\*6を緩めてください。
- ② チークパッドは左へ動きます。
- ③ 2本のネジM5\*6を締めると固定されます。



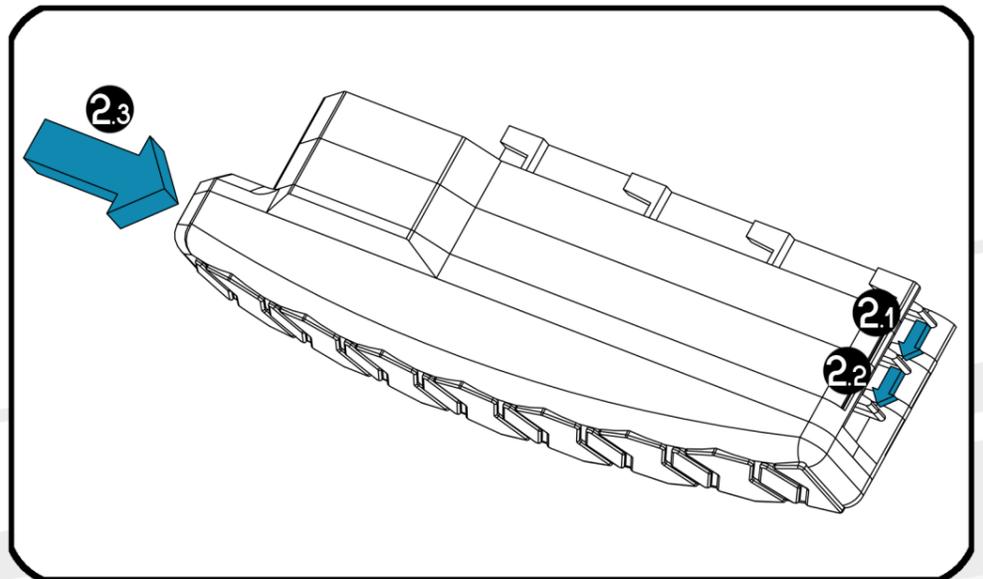
### 上下の調整

- ① 2本のネジM5\*6を緩めてください。
- ②② チークパッドは6段階の高さに調整出来ます。
- ②③ 2本のネジM5\*6を締めることで、チークパッドを固定してください。

## バットプレートの取り外し



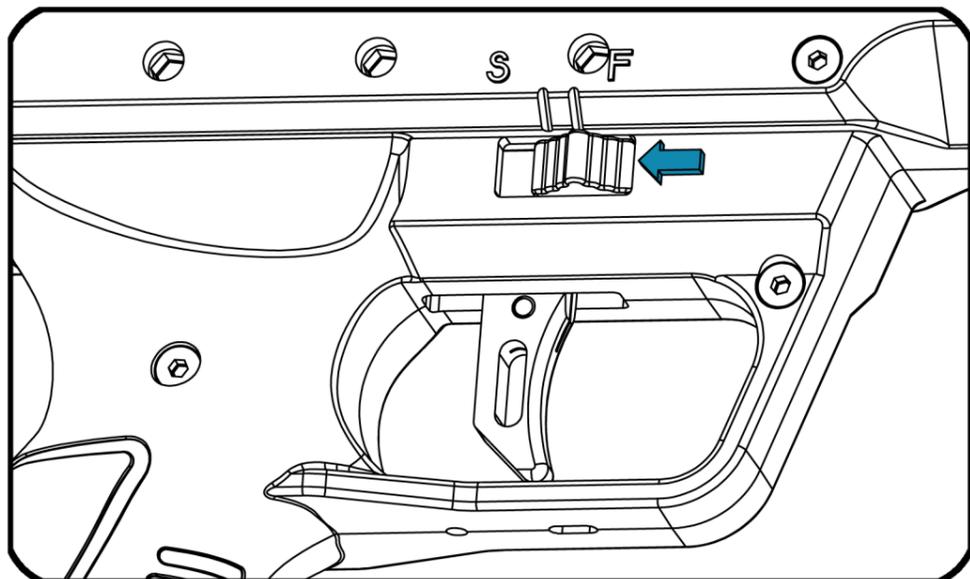
- ① ロックプレートを後ろに押ししてください。
- ② ボルトが前の位置にあることを確認後、ロックプレートを後ろに押しながら、バットプレートを下に押し下げてください。



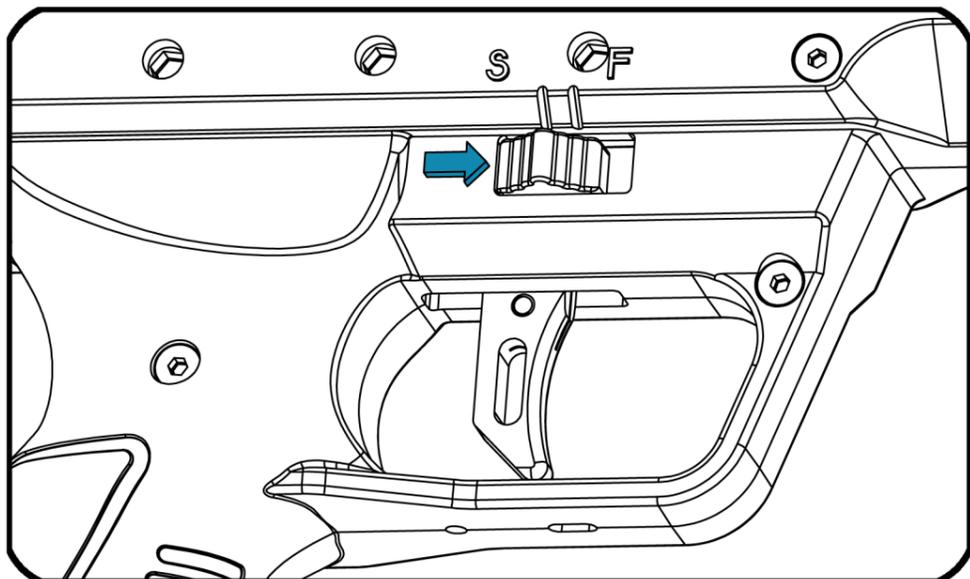
バットプレートを1枚外す場合は、②①のロック金具を押ししてバットプレートを②③押し下げてください。また2枚外す場合は同様に、②②のロック金具を押ししてバットプレートを②③押し下げてください。

# 操作方法

## セフティー



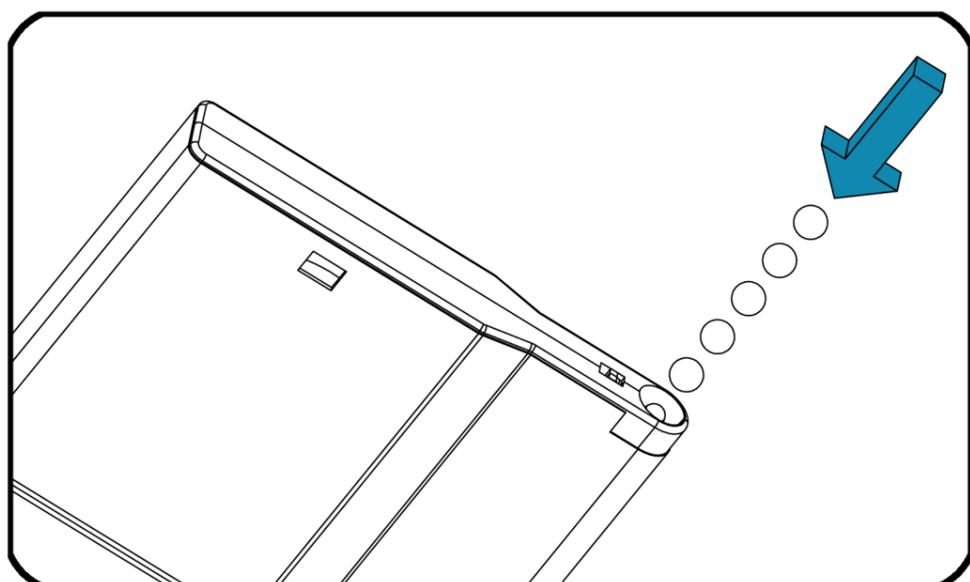
① セフティボタンを「S」の位置にすると、セフティがかかります。



② セフティボタンを「F」の位置にすると、セフティが解除されます。

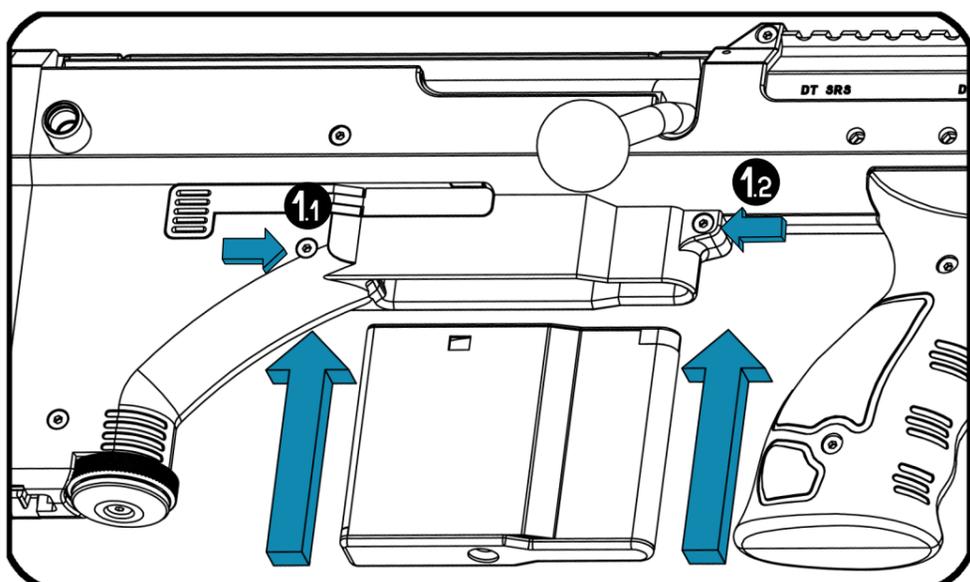
## マガジン

⚠ マガジンの抜き差しが硬い場合は、①1と①2のネジを多少緩めてください。更にスムーズな抜き差しを求められる場合は、ストックの全てネジを外して左右に分割した後、左右のストックの間の①1と①2のネジ部分にOリングを挟み込んでください。

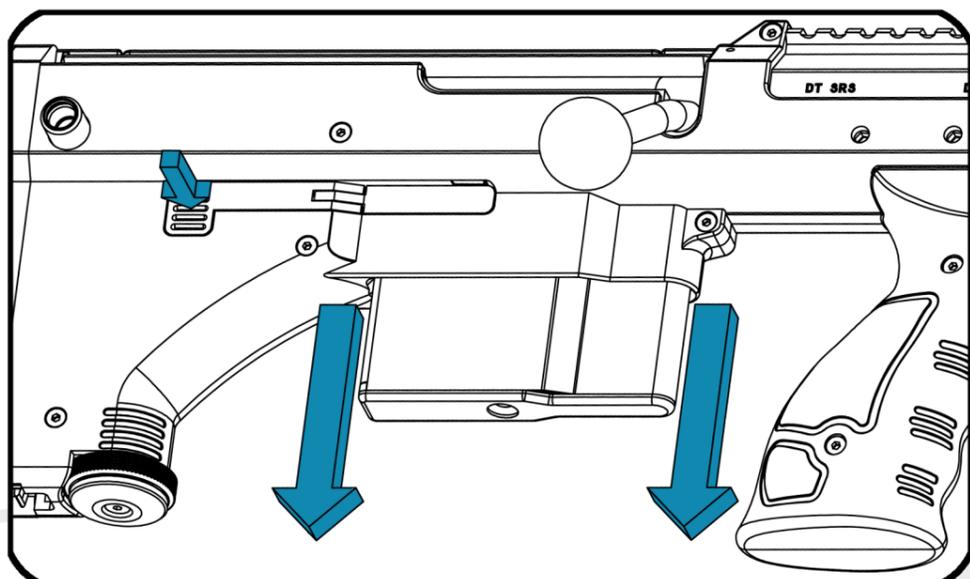


① 6mmBB弾をマガジン内に入れてください。装弾数は30発です。精密で高品質なBB弾をお使いください。

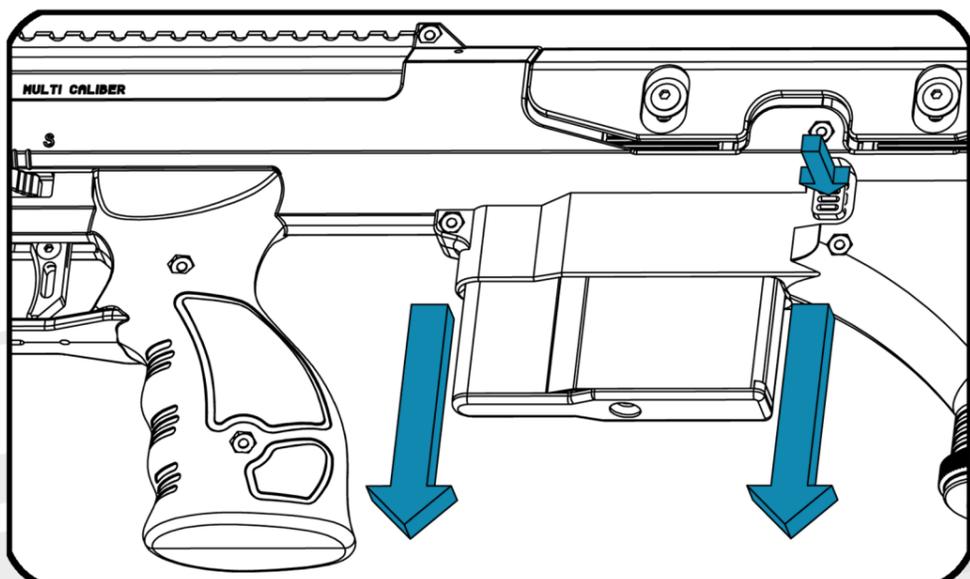
⚠ 一度でも使用されたBB弾や、バリが出ている・変形している等の粗悪なBB弾を使用すると故障の原因となります。



② マガジンキャッチがしっかりとかかるまで、マガジンを入れてください。給弾口内にOリングが入っています。このOリングは、マガジンを外す際に本体側に残ったBB弾が落ちることを防ぐ役割があります。このOリングの影響で、マガジンに数発BB弾が残ることもあります。

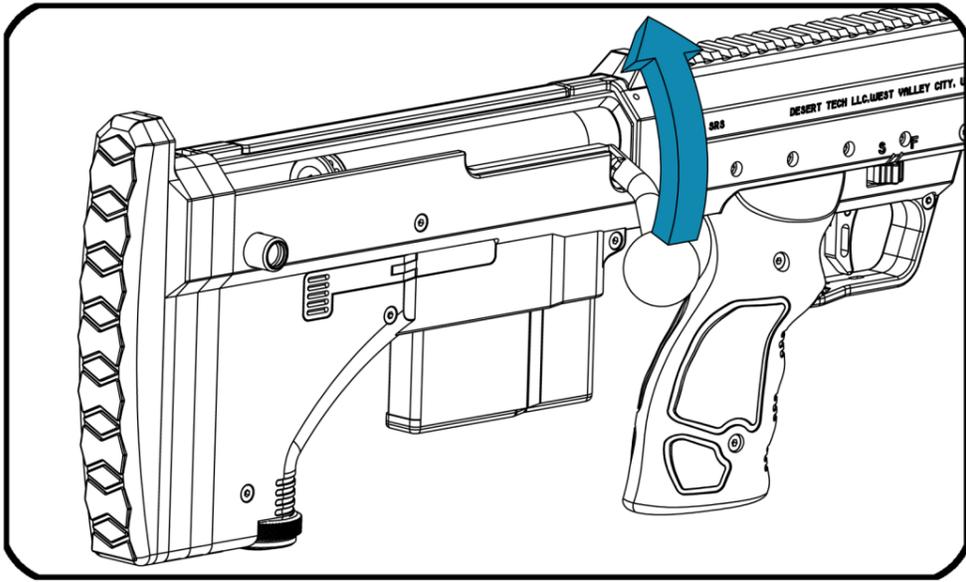


③ マガジンを外す場合は、右側のマガジンキャッチを押しながら、マガジンを取り出してください。



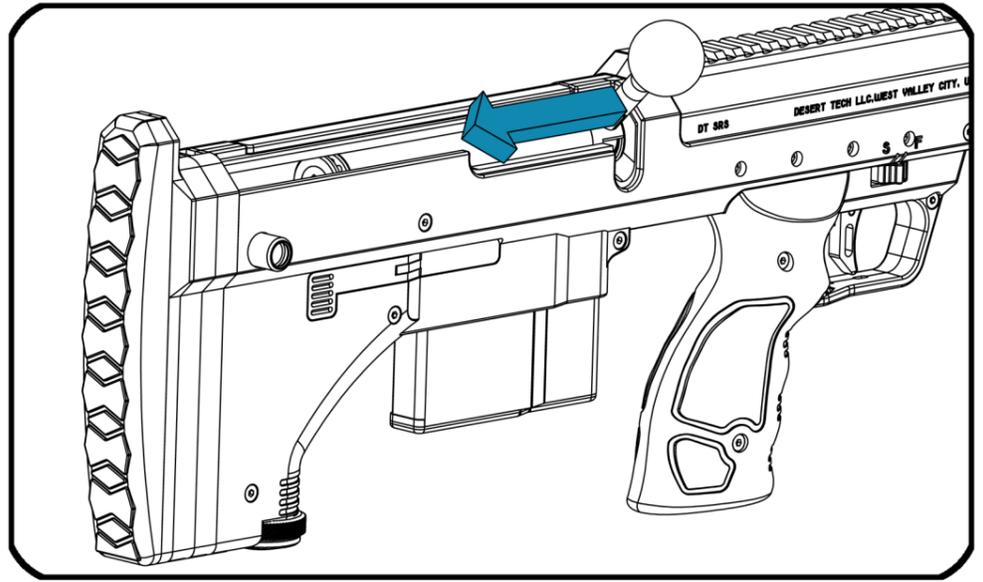
④ 左側のマガジンキャッチを押しながらもマガジンを取り出すことができます。

# 射撃

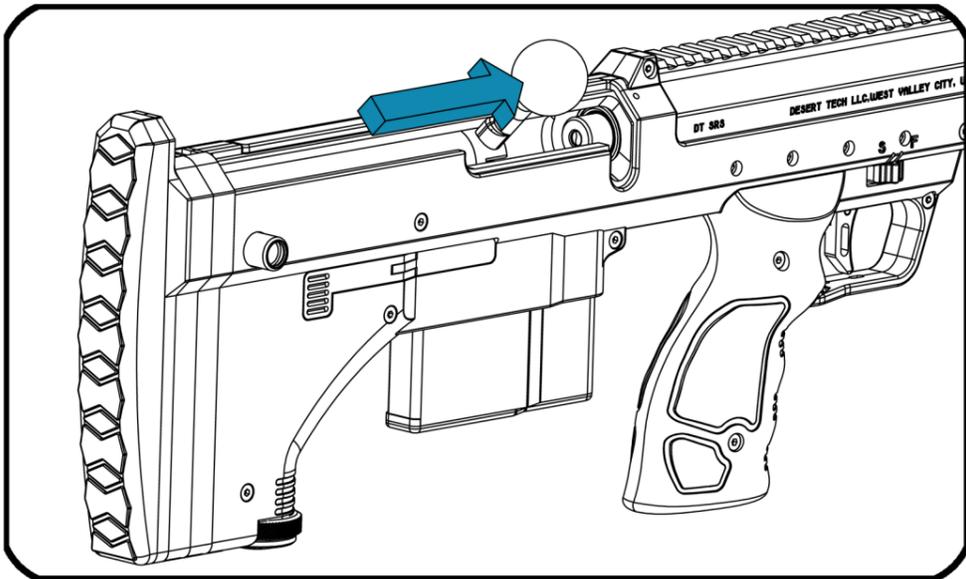


① ボルトハンドルは上げる前に、すでにガンがコッキングされていないことを確認してください。

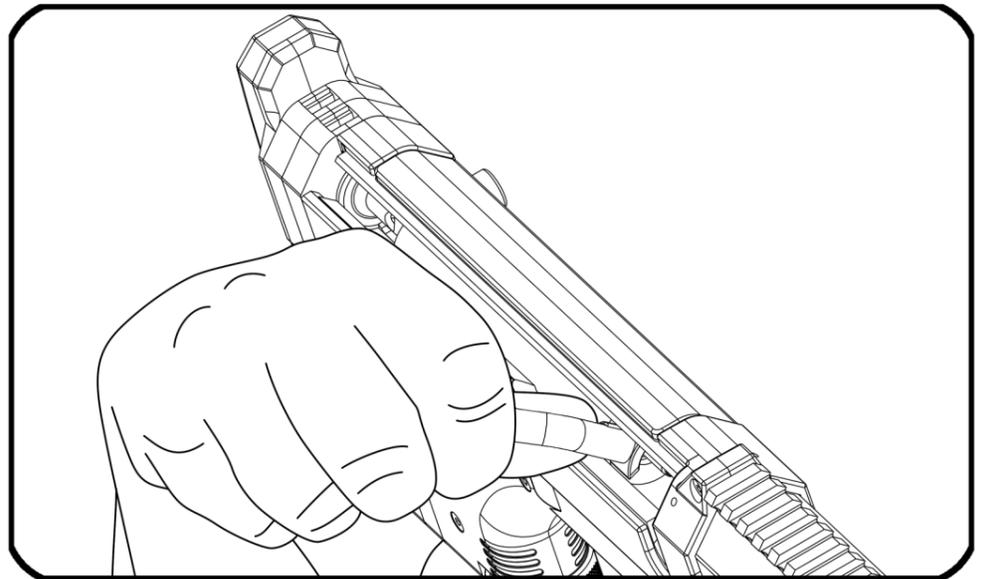
⚠ ボルトハンドルが急に後方に戻りケガの原因となります。



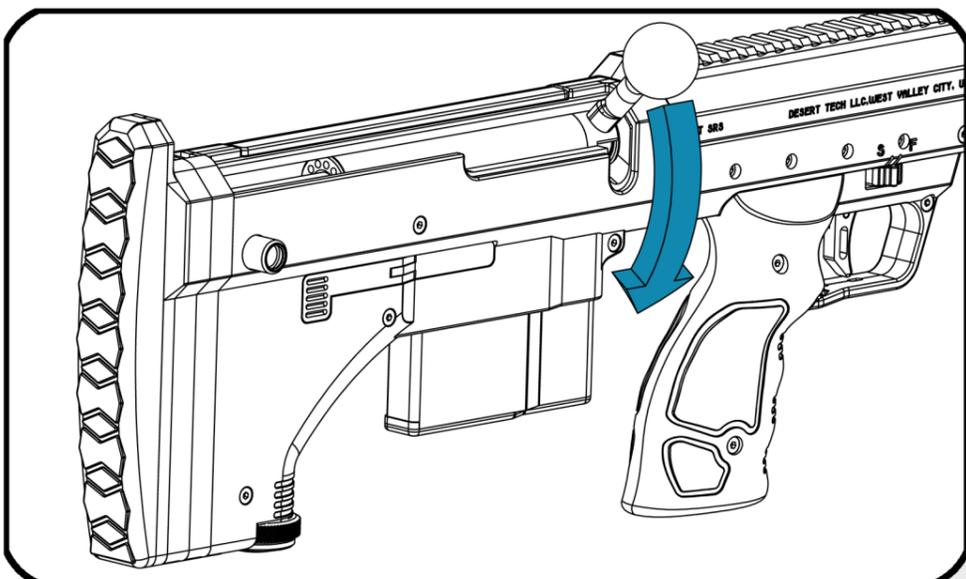
② シアがかかるまでボルトを後方に下げてください。シアがかかるとカチッと音が鳴ります。



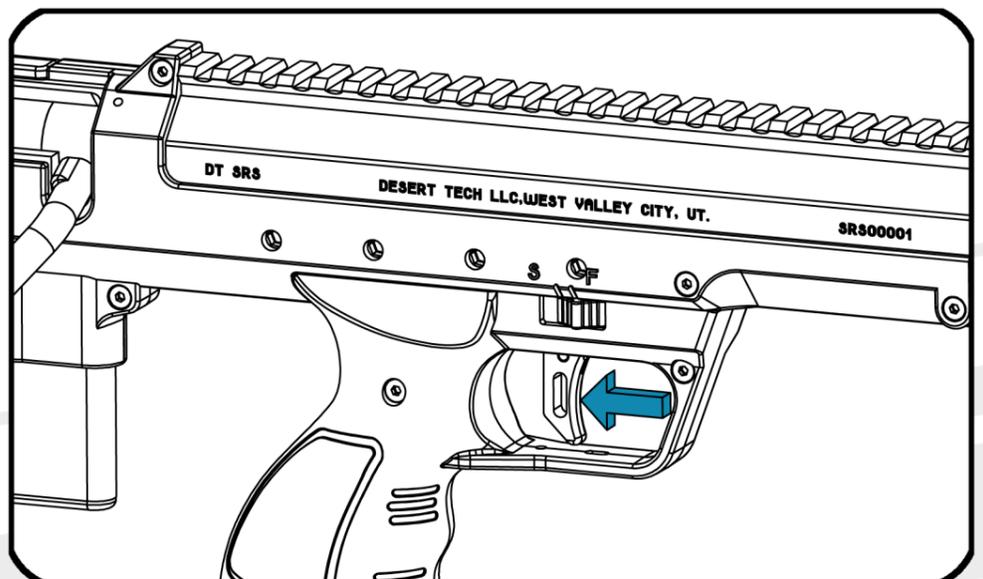
③ ボルトを前方に押し、スプリングを圧縮してください。



④ ボルトの動きをスムーズにするため、親指でボルトを押すことを推奨します。



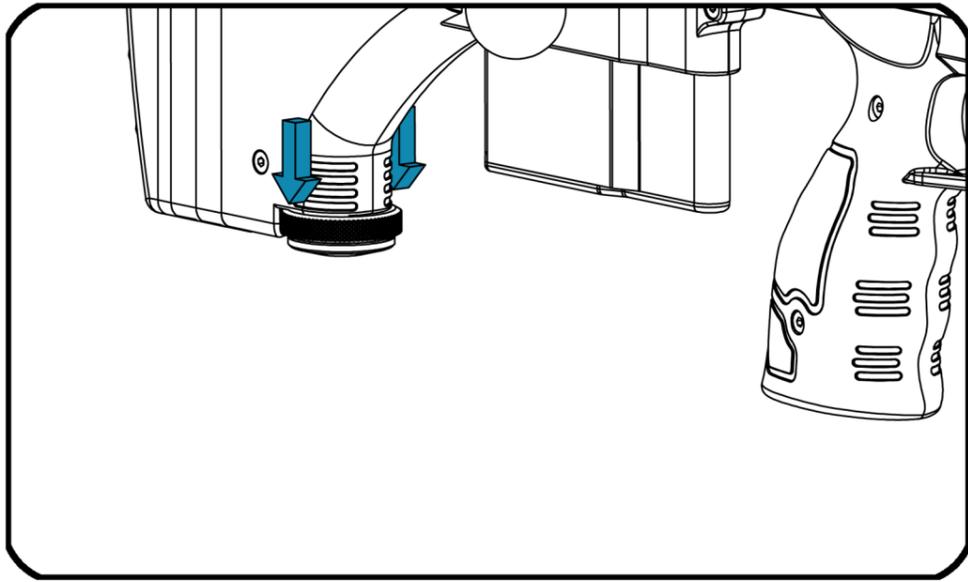
⑤ ボルトハンドルを下げることで、ボルトをロックします。



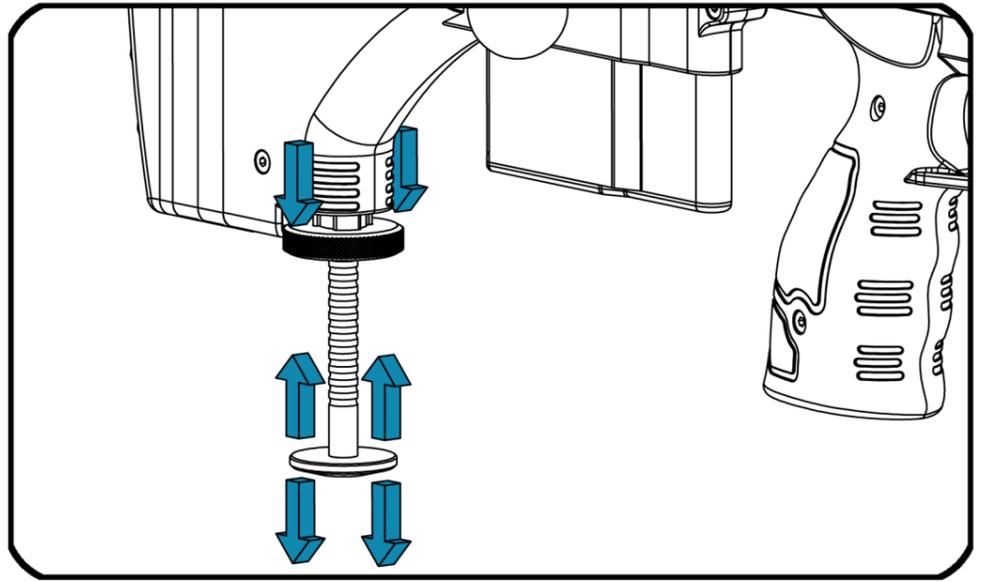
⑥ トリガーを引くと、BB弾が発射されます。

⚠ セフティが解除されていることを確認してください

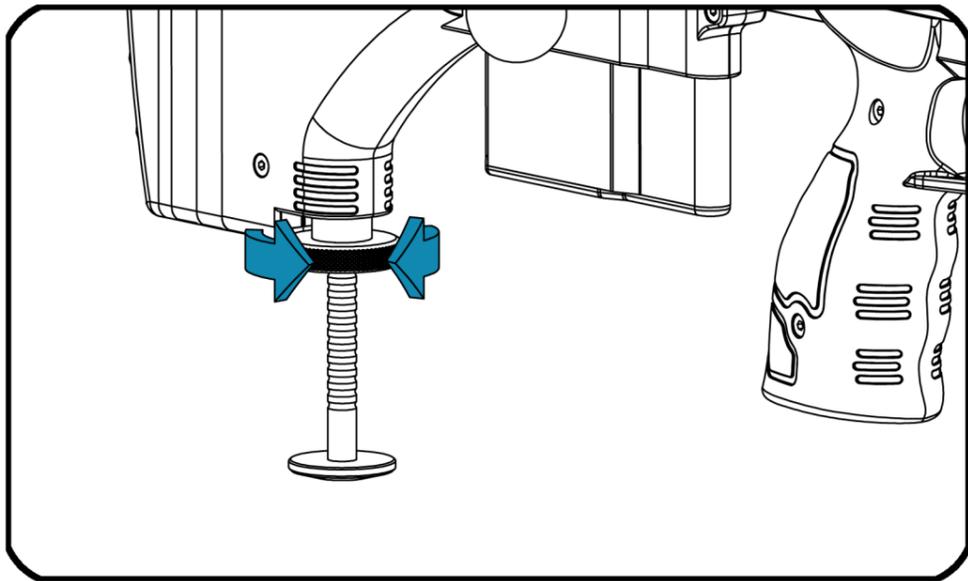
## モノポッドの使い方



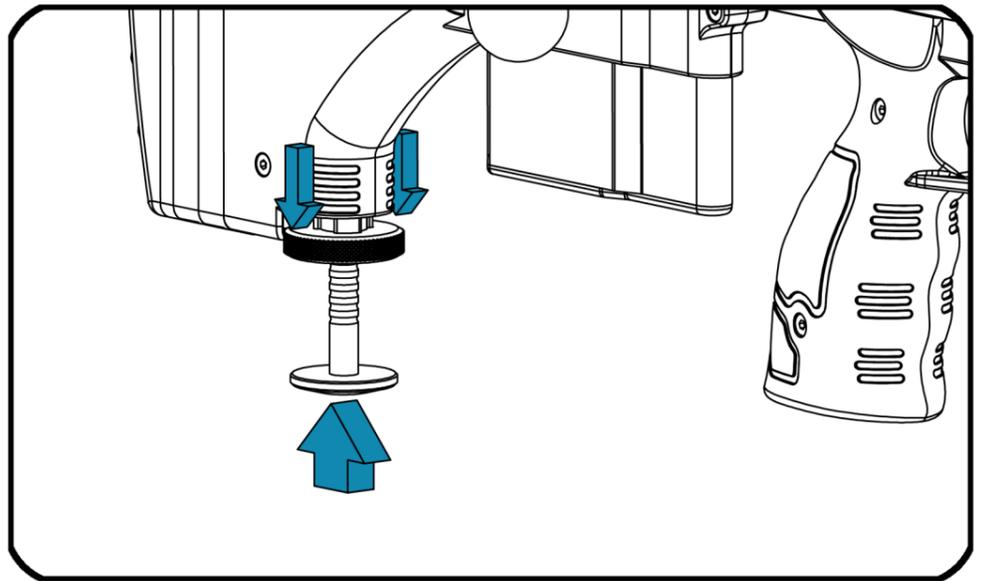
① モノポッドノブを押し下げること、モノポッドが飛び出します。



② モノポッドノブを押し下げながらモノポッドを上下させることで、適当な高さである程度の位置決めをしてください。



③ 次にモノポッドノブを回して高さの微調整をしてください。  
時計回りに回すことで高くなり、反時計回りで低くなります。



④ モノポッドを元の位置に戻すときは、モノポッドノブを下に下げながらモノポッドを押し上げてください。

## メンテナンス

### グリスアップ/注油

ボルトアッセンブリーは定期的なメンテナンスが必要です。適宜のディグリース、クリーニング、グリスアップをすることで、快適な作動が維持されます。使用するグリスは本体に付属している、テフロン系を推奨します。

スチールパーツはサビを避けるために注油が必要です。ボルトアッセンブリー、QDスリングアタッチメント、マガジンキャッチ、マガジンケースがそれに当たります。

⚠️ 下記部分には、注油をしないでください。注油をすると、作動や命中精度に悪影響を及ぼします。  
ノズル、ホップアップユニット、インナーバレル、マガジン内部

### クリーニング

スムーズな作動及び、命中精度を維持するために、インナーバレルとホップアップユニットを常にきれいにする必要があります。

インナーバレルは、先端に綿布をつけたクリーニングロッドを使用し、シリコンスプレーでインナーバレル内をクリーニングしてください。

### 保管

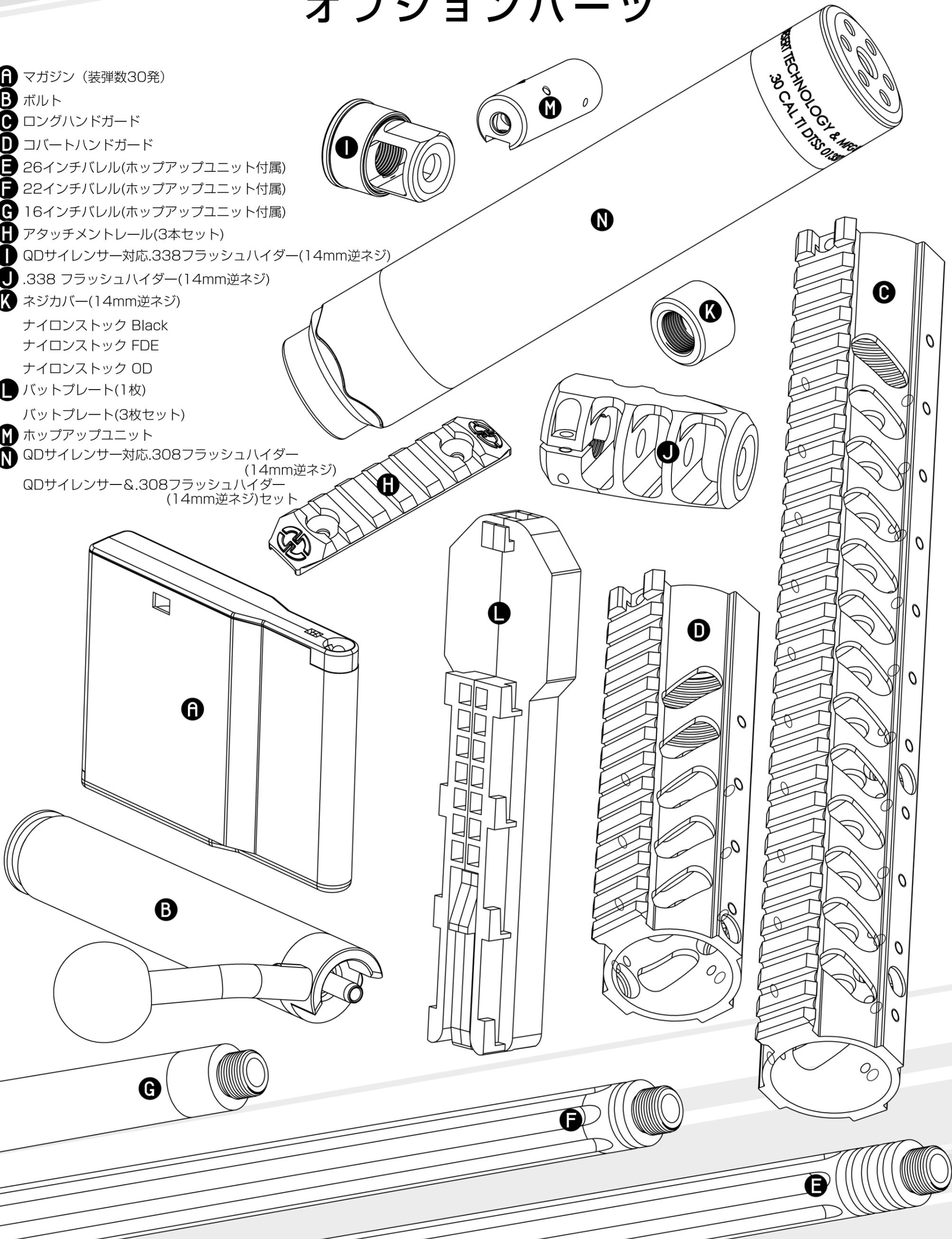
使用後はすべてのBB弾がマガジン、チャンバー及びBBチューブに残っていないことを確認してください。給弾口内にBB弾が残っている場合、本体を上下逆さまにしてBB弾を落としてください。チャンバーにBB弾が残っている場合は、撃ってBB弾を出してください。本体を上下逆さまで撃つことにより確実にチャンバーからBB弾を抜くことができます。

本体を保管する際は、ボルトアッセンブリーを本体から外すことを推奨します。

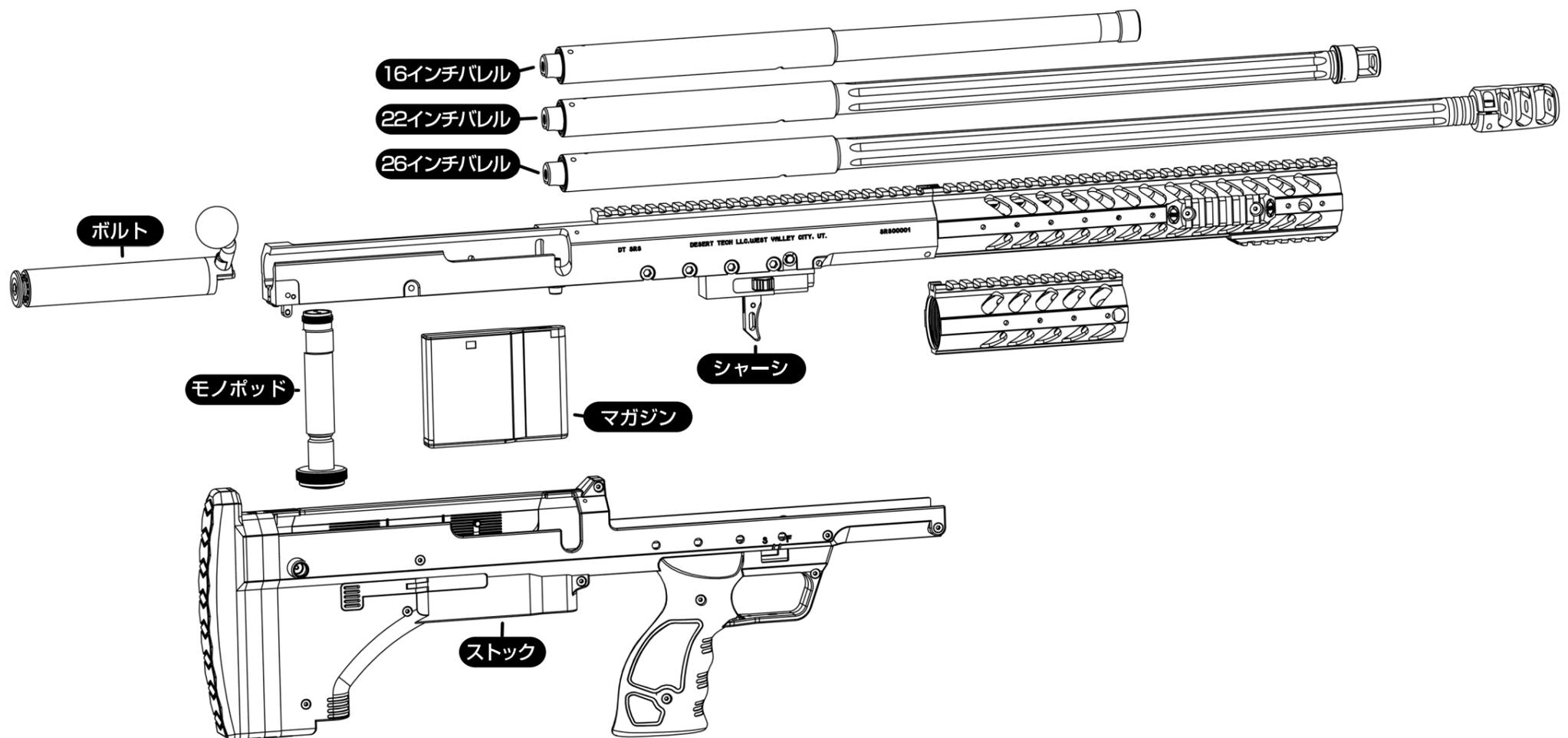
ボルトアッセンブリーを装着したまま保管する場合は、必ずコックされていないことを確認してください。

# オプションパーツ

- A** マガジン (装弾数30発)
- B** ボルト
- C** ロングハンドガード
- D** コバートハンドガード
- E** 26インチバレル(ホップアップユニット付属)
- F** 22インチバレル(ホップアップユニット付属)
- G** 16インチバレル(ホップアップユニット付属)
- H** アタッチメントレール(3本セット)
- I** QDサイレンサー対応.338フラッシュハイダー(14mm逆ネジ)
- J** .338 フラッシュハイダー(14mm逆ネジ)
- K** ネジカバー(14mm逆ネジ)
- ナイロンストック Black
- ナイロンストック FDE
- ナイロンストック OD
- L** バットプレート(1枚)
- バットプレート(3枚セット)
- M** ホップアップユニット
- N** QDサイレンサー対応.308フラッシュハイダー  
(14mm逆ネジ)
- QDサイレンサー&.308フラッシュハイダー  
(14mm逆ネジ)セット



# 展開図



## パーツリスト

### シャーシ

SRS101	レシーバー
SRS102	コパートハンドガード
SRS103	ロングハンドガード
SRS104	ハンドガードロック
SRS105	レイル
SRS106	バレルロック
SRS107	給弾口
SRS108	トリガーボックス
SRS109	トリガーボックス軸
SRS110	トリガーベース
SRS111	トリガー
SRS112	セフティ
SRS113	ロッド
SRS114	ピストンシア
SRS115	ピストンシア軸
SRS116	スプリングプレート

### ボルト

SRS301	シリンダー
SRS302	シリンダーヘッド
SRS303	シリンダーエンド
SRS304	ノズル
SRS305	ボルトハンドル
SRS306	ボルトノブ
SRS307	ピストンヘッド
SRS308	スラストベアリング
SRS309	ピストンボティ
SRS310	ピストンエンド
SRS311	M95 スプリング

### モノポッド

SRS501	モノポッドファーストハウジング
SRS502	モノポッドセカンドハウジング
SRS503	モノポッドサードハウジング
SRS504	モノポッドエクステンションシャフト
SRS505	モノポッドフットパッド
SRS506	モノポッドスプリングガイド
SRS507	モノポッドノブ
SRS508	モノポッドキャップ

### ストック

SRS201-BK	ストックパネル(右)-BK
SRS201-FDE	ストックパネル(右)-FDE
SRS201-OD	ストックパネル(右)-OD
SRS202-BK	ストックパネル(左)-BK
SRS202-FDE	ストックパネル(左)-FDE
SRS202-OD	ストックパネル(左)-OD
SRS203	バットプレートスペーサー
SRS204	バットプレートロック
SRS205	バットプレートダンパー
SRS206	QDスリングキャップ
SRS207	マガジンキャッチ
SRS208	マガジンキャッチ軸-短
SRS209	マガジンキャッチ軸-長
SRS210	マガジンキャッチボタン(右)
SRS211	マガジンキャッチボタン(左)
SRS212	チークパット

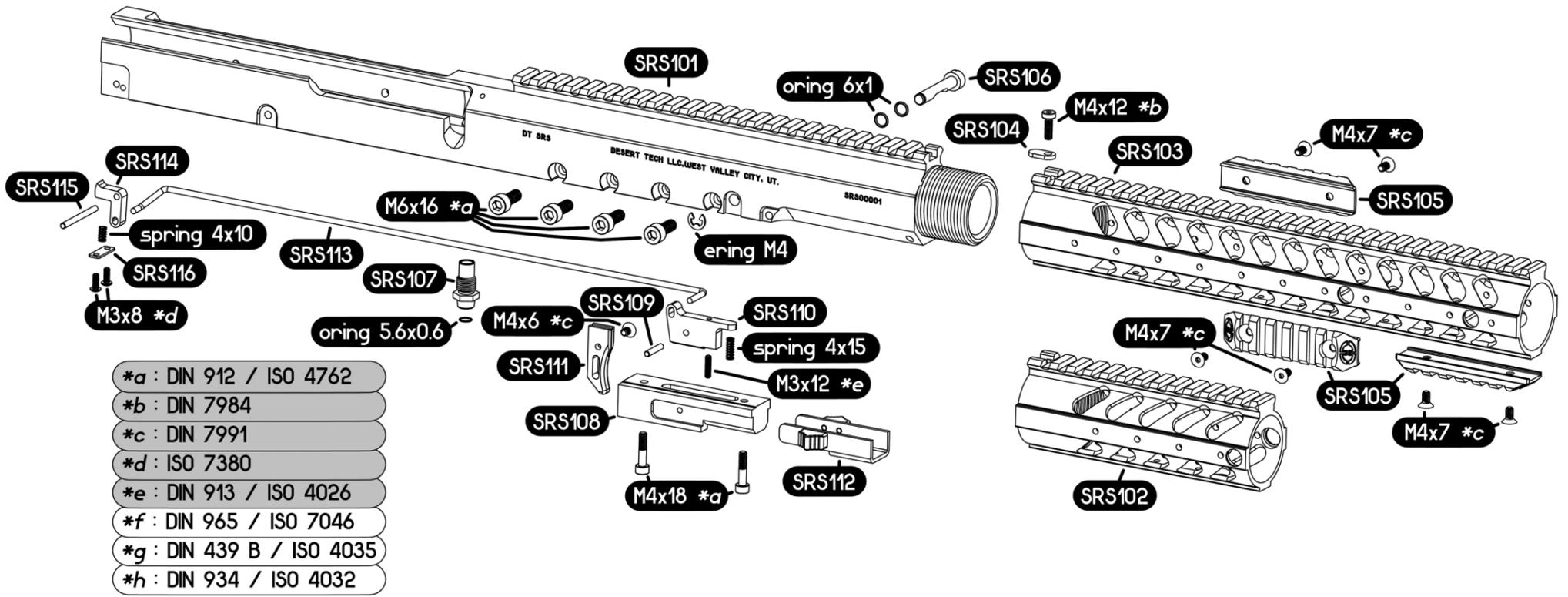
### シャーシ

SRS401	アウターバレル16インチ
SRS402	アウターバレル22インチ
SRS403	アウターバレル26インチ
SRS404	インナーバレル420mm
SRS405	インナーバレル578mm
SRS406	インナーバレル680mm
SRS407	ホップアップチャンバー
SRS408	ホップアップバッキン
SRS409	ネジカバー (14mm逆ネジ)
SRS410	QDサイレンサー対応.308フラッシュハイダー
SRS411	SRS410用ネジカバー
SRS412	.338フラッシュハイダー (14mm逆ネジ)

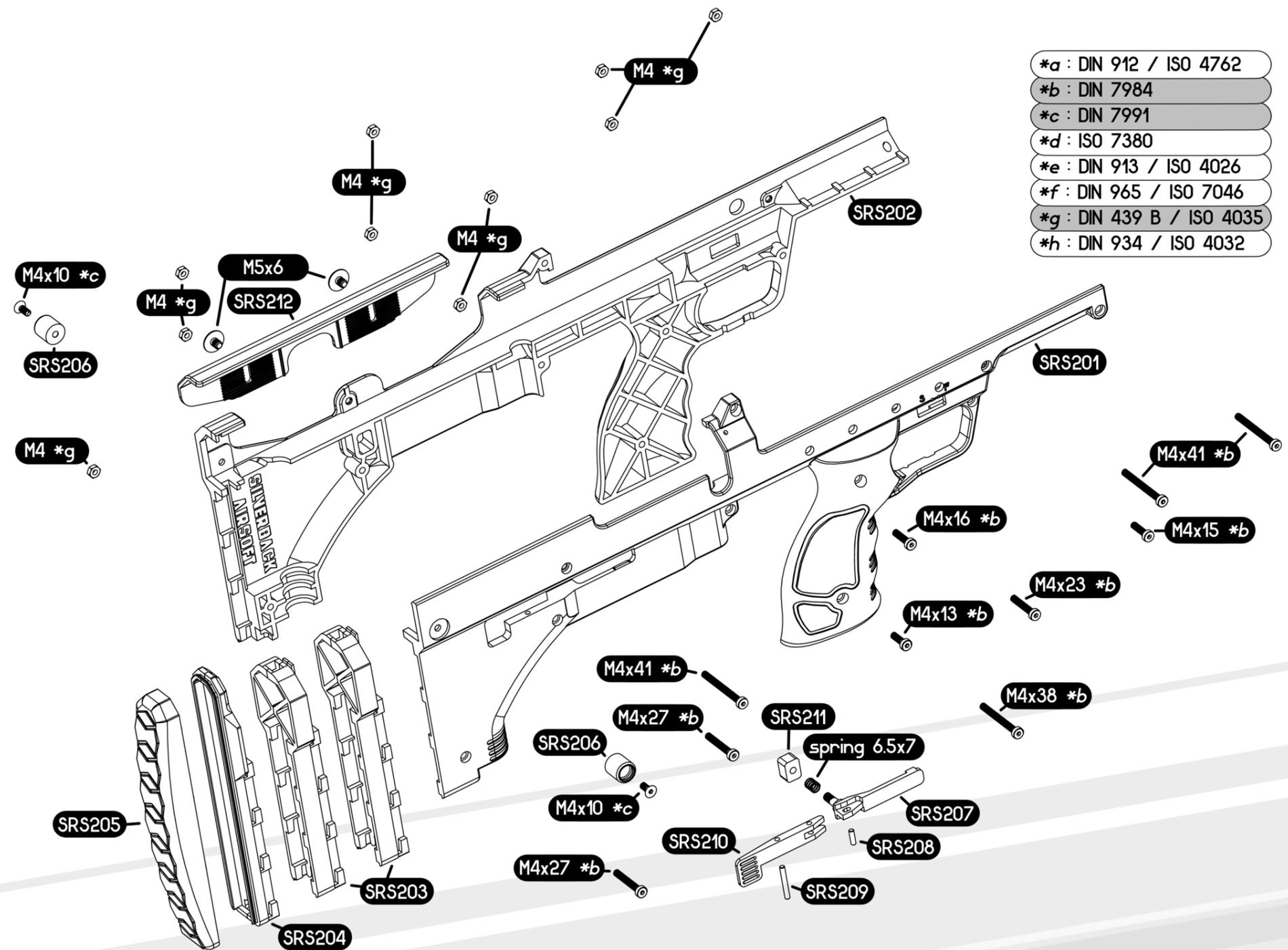
### マガジン

SRS601	マガジンシェル
SRS602	マガジンインナー(右)
SRS603	マガジンインナー(左)
SRS604	マガジンボトムプレート
SRS605	マガジンスプリングガイド
SRS606	マガジンフォロワー
SRS607	マガジンフォロワーstopper

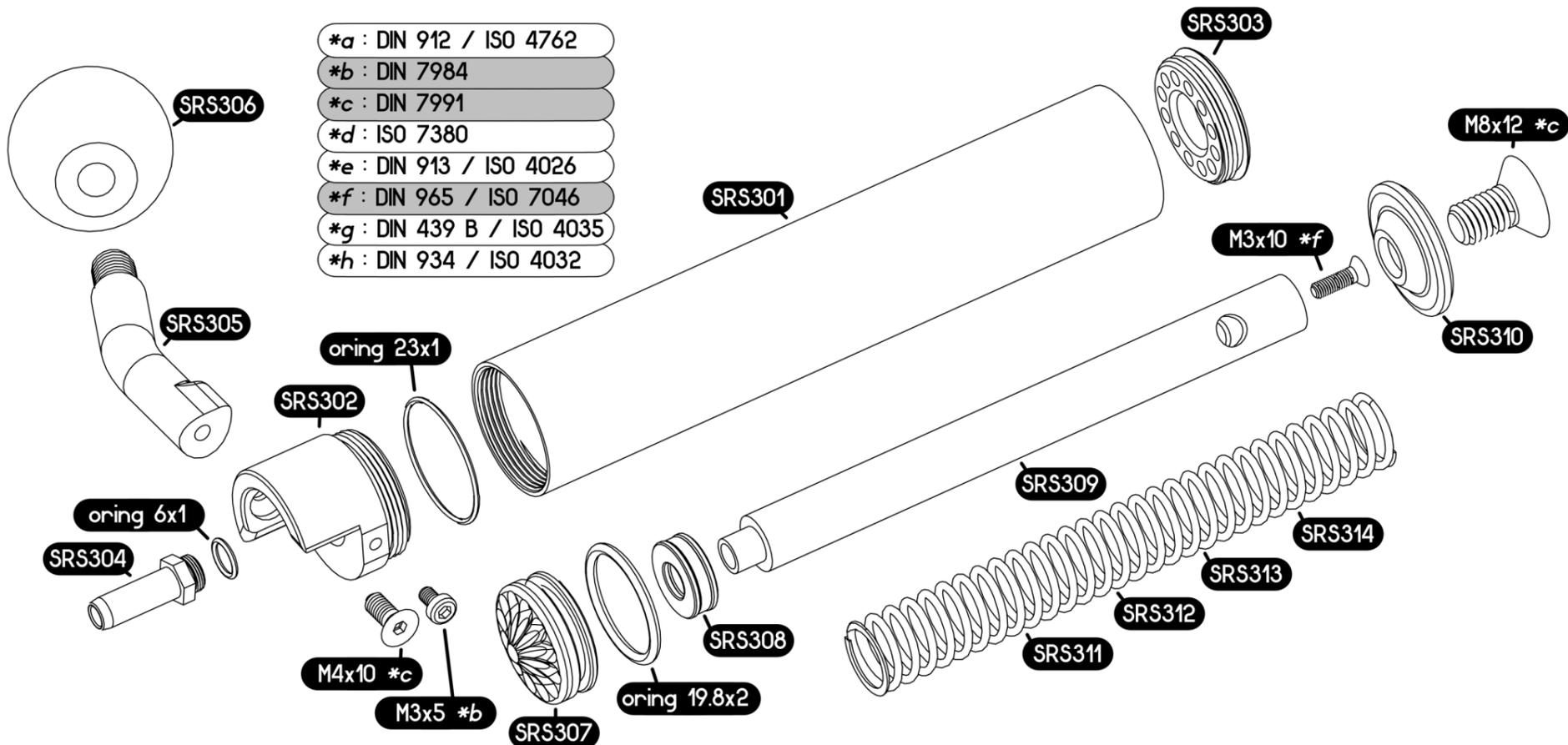
# シャーシ



# ストック

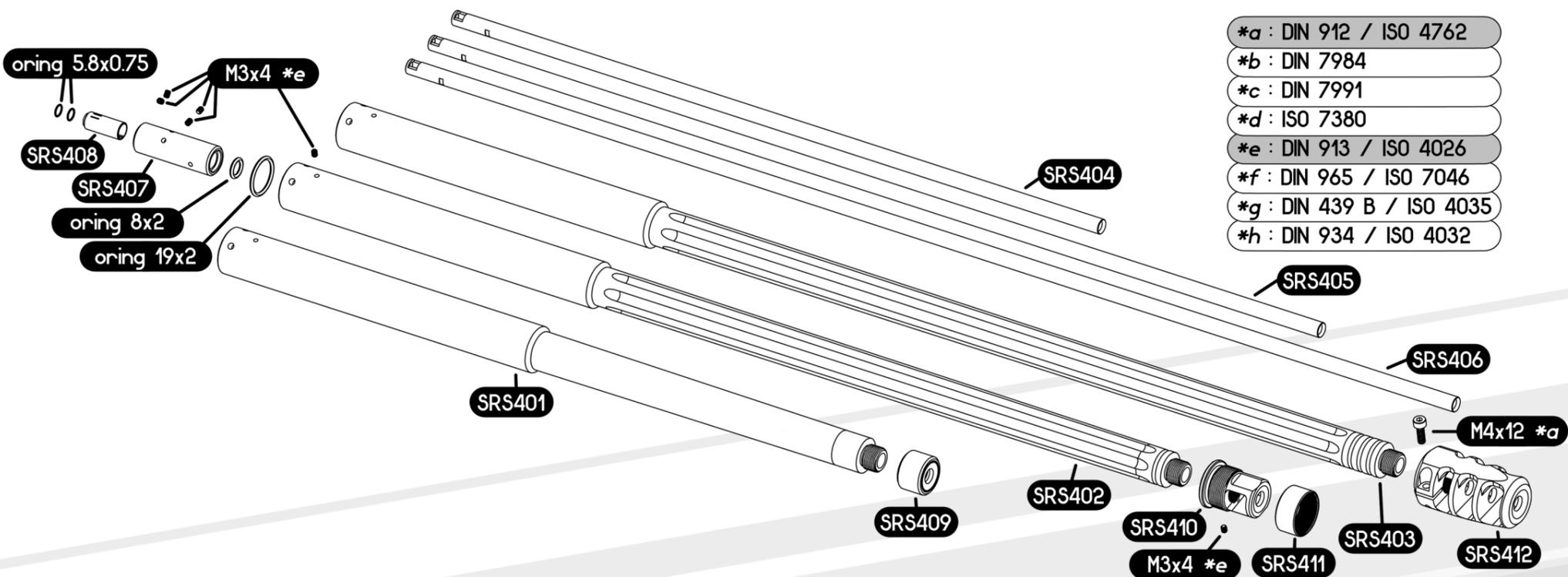


# ボルト

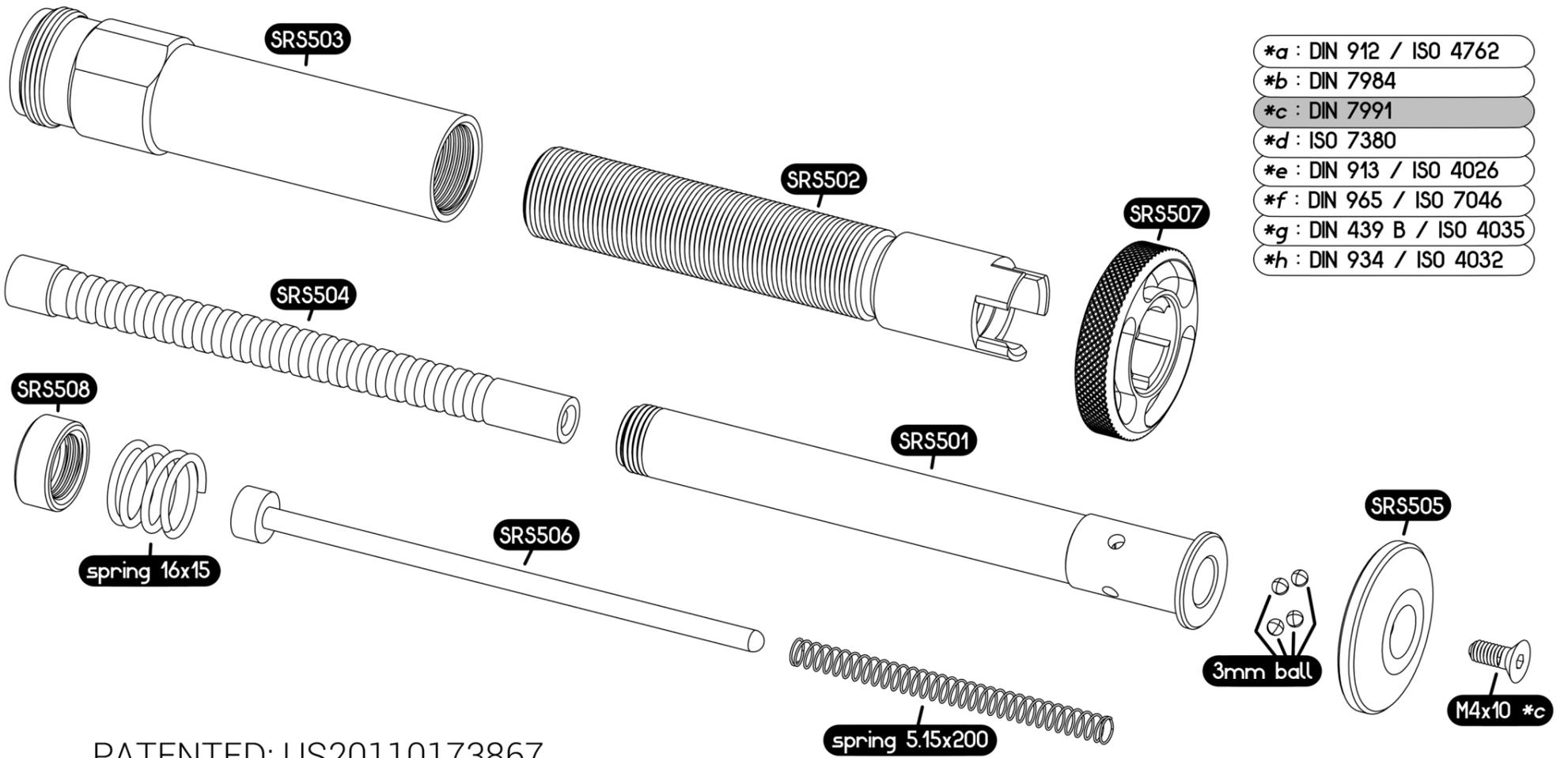


PATENT PENDING: HK1202219

# バレル



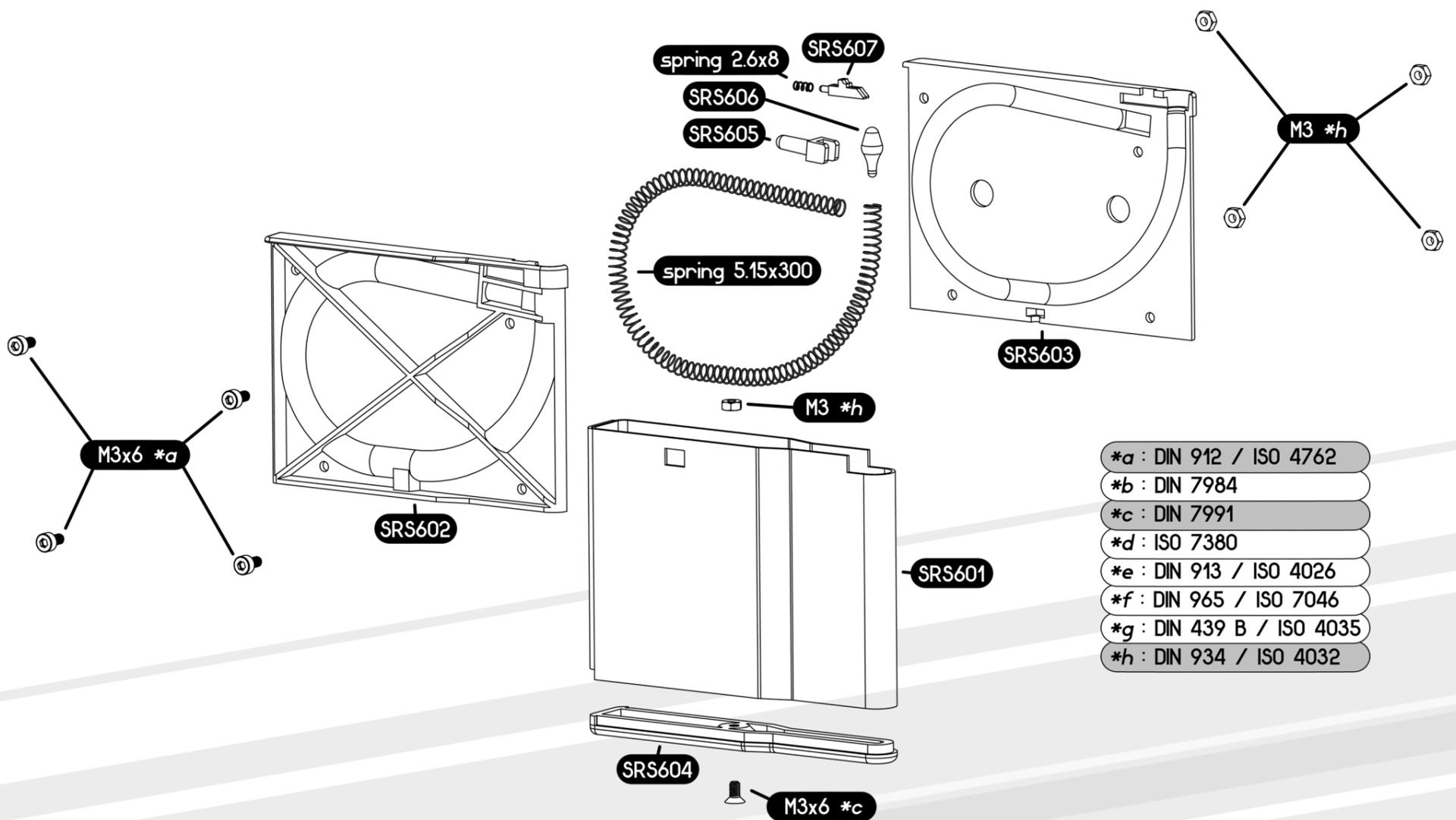
# モノポット



- \*a : DIN 912 / ISO 4762
- \*b : DIN 7984
- \*c : DIN 7991
- \*d : ISO 7380
- \*e : DIN 913 / ISO 4026
- \*f : DIN 965 / ISO 7046
- \*g : DIN 439 B / ISO 4035
- \*h : DIN 934 / ISO 4032

PATENTED: US20110173867

# マガジン



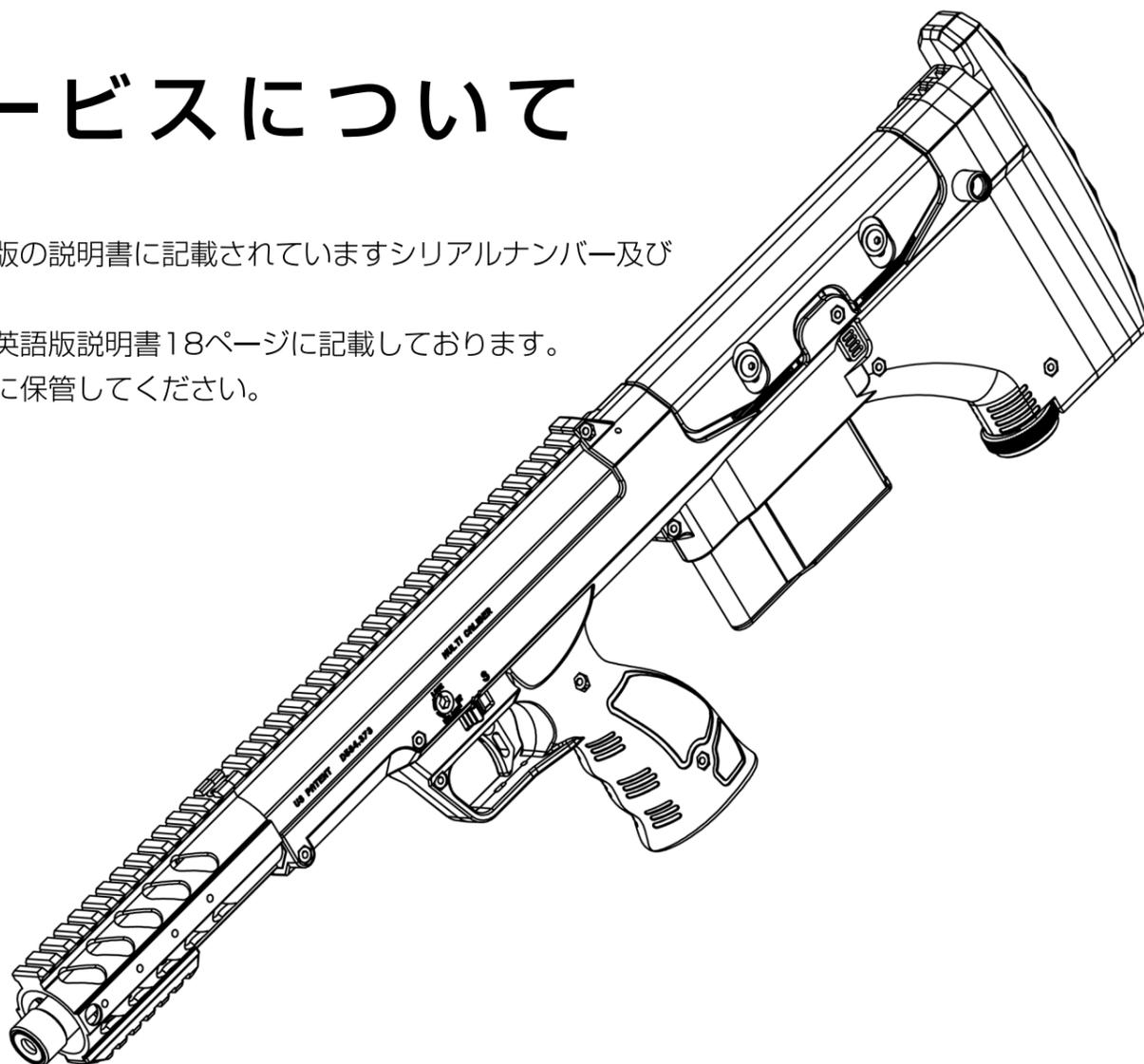
- \*a : DIN 912 / ISO 4762
- \*b : DIN 7984
- \*c : DIN 7991
- \*d : ISO 7380
- \*e : DIN 913 / ISO 4026
- \*f : DIN 965 / ISO 7046
- \*g : DIN 439 B / ISO 4035
- \*h : DIN 934 / ISO 4032

# アフターサービスについて

アフターサービスを必要とされる際には、英語版の説明書に記載されていますシリアルナンバー及びクライアントコードの確認が必要となります。

シリアルナンバー及びクライアントコードは、英語版説明書18ページに記載しております。

英語版説明書の再発行は出来ませんので、大切に保管してください。



## 製品概要

### 材質

**アルミ6061 T6**：レシーバー、アウターバレル

**アルミ6061 T5**：ハンドガード

**アルミ6061**：トリガーボックス、ピストン、ホップアップユニット、ネジキャップ、フラッシュハイダー、モノポッド

**10.9G スチール**：ネジ

**カーボンスチール**：ピストンシア、ロッド、シリンダーアッセンブリー、QDスリングクリップ、マガジンキャッチ、サフティ、マガジンケース

**真鍮**：ノズル、BBチューブ、インナーバレル

**強化ナイロン**：ストック、バットプレートスペーサー、チークパッド、レイル、セイフティボタン

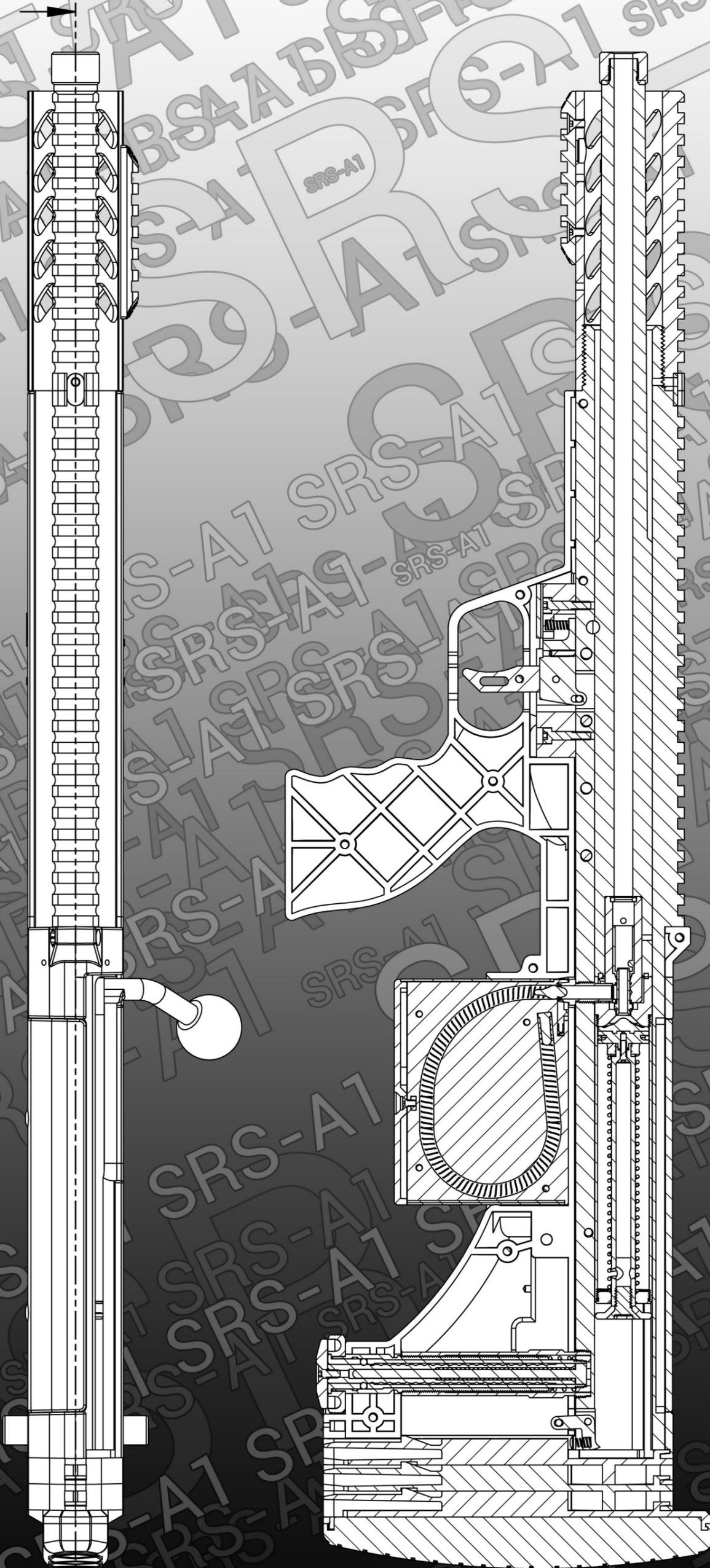
**ベークライト**：ボルトノブ

**ラバー**：ピストンヘッドダンパー、バットプレート

**シリコン(硬度60度)**：ホップアップパッキン

### 全長/重量

	Covert 16インチ	22インチ	26インチ
重量	3kg	3.22kg	3.34kg
全長	675mm	850mm	980mm



日本代理店  
輸入元 エンテン株式会社



SILVERBACK AIRSOFT